

NACCS業務講習会 海上編

【保税業務】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

2023年10月

- 本資料の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- **輸出貨物業務(保税蔵置場)**
 - 貨物情報を基本とした輸出貨物処理
【在来船の在来貨物の場合】・・・・・・・・・・・・ 4
 - 貨物情報を基本とした輸出貨物処理
【コンテナ貨物の場合】・・・・・・・・・・・・・・ 5
 - 保税蔵置場 搬出入業務の流れ・・・・・・・・・・・・ 6
 - BIC：搬入確認登録(輸出未通関)・・・・・・・・・・・・ 7
 - BID：搬入確認登録(輸出許可済)・・・・・・・・・・・・ 9
 - BIE：システム外搬入確認・・・・・・・・・・・・・・ 10
 - BIF：輸出貨物情報訂正・・・・・・・・・・・・・・ 11
 - 搬出貨物搬出業務について・・・・・・・・・・・・ 12
 - BOC：搬出確認登録(輸出許可済)・・・・・・・・・・・・ 13
 - バンニング情報登録の種類・・・・・・・・・・・・・・ 14
 - VAN：バンニング情報登録(コンテナ単位)・・・・・・・・ 15
 - VAE：バンニング情報登録(輸出管理番号単位)・・・・ 16
 - 【注意】経由地バンニング・・・・・・・・・・・・・・ 17
 - VAD：バンニング情報訂正・・・・・・・・・・・・・・ 18
 - VAA：バンニング情報追加・・・・・・・・・・・・・・ 19
 - VAC：バンニング情報取消し・・・・・・・・・・・・・・ 20
- **輸入貨物業務(保税蔵置場)**
 - 貨物情報を基本とした輸入貨物処理
【在来船の在来貨物の場合】・・・・・・・・・・・・ 22
 - 保税運送・承認通知の受信・・・・・・・・・・・・・・ 23

- **輸入貨物業務(保税蔵置場)つづき**
 - 貨物情報を基本とした輸入貨物処理
【コンテナ貨物の場合】・・・・・・・・・・・・・・ 24
 - 保税蔵置場 搬出入業務の流れ・・・・・・・・・・・・ 25
 - BIA：搬入確認登録(保税運送貨物)・・・・・・・・・・・・ 27
 - 【注意】BIA：搬入確認登録(保税運送貨物)・・・・ 29
 - BOA：搬出確認登録・・・・・・・・・・・・・・ 30
 - SAI：輸入貨物情報訂正・・・・・・・・・・・・・・ 31
- **主な照会業務**
 - ICG(貨物情報照会)・・・・・・・・・・・・・・ 34
 - ICN(コンテナ状況照会)・・・・・・・・・・・・・・ 38
 - 業務リンク機能について・・・・・・・・・・・・・・ 40
- **汎用申請業務**
 - 汎用申請の流れ・・・・・・・・・・・・・・ 42
 - 汎用申請(HYS)対象手続一覧(保税)・・・・・・・・・・・・ 43
 - 税関への汎用申請(HYS業務)・・・・・・・・・・・・・・ 44
- **追加された便利機能のご紹介**
 - BAS業務の海上貨物使用可能化・・・・・・・・・・・・・・ 46

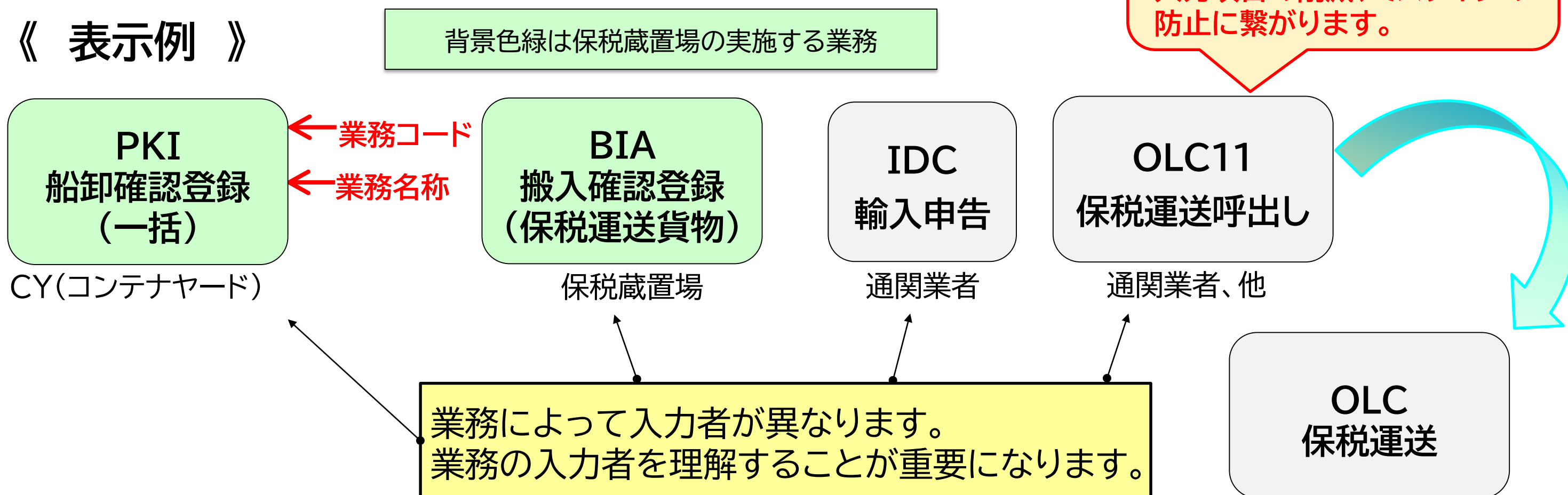
■本資料の目的

NACCSは各業界の方々が「貨物の情報」を共有し、相互利用することで、各種手続きを行います。本資料は保税蔵置場の業務を中心に各業務の入力内容、照会業務などを説明いたします。

■業務コードについて

英字3文字または、英字3文字・数字2桁で付与しています。
本資料では英字3文字の近くに、日本語の業務名も併記しています。

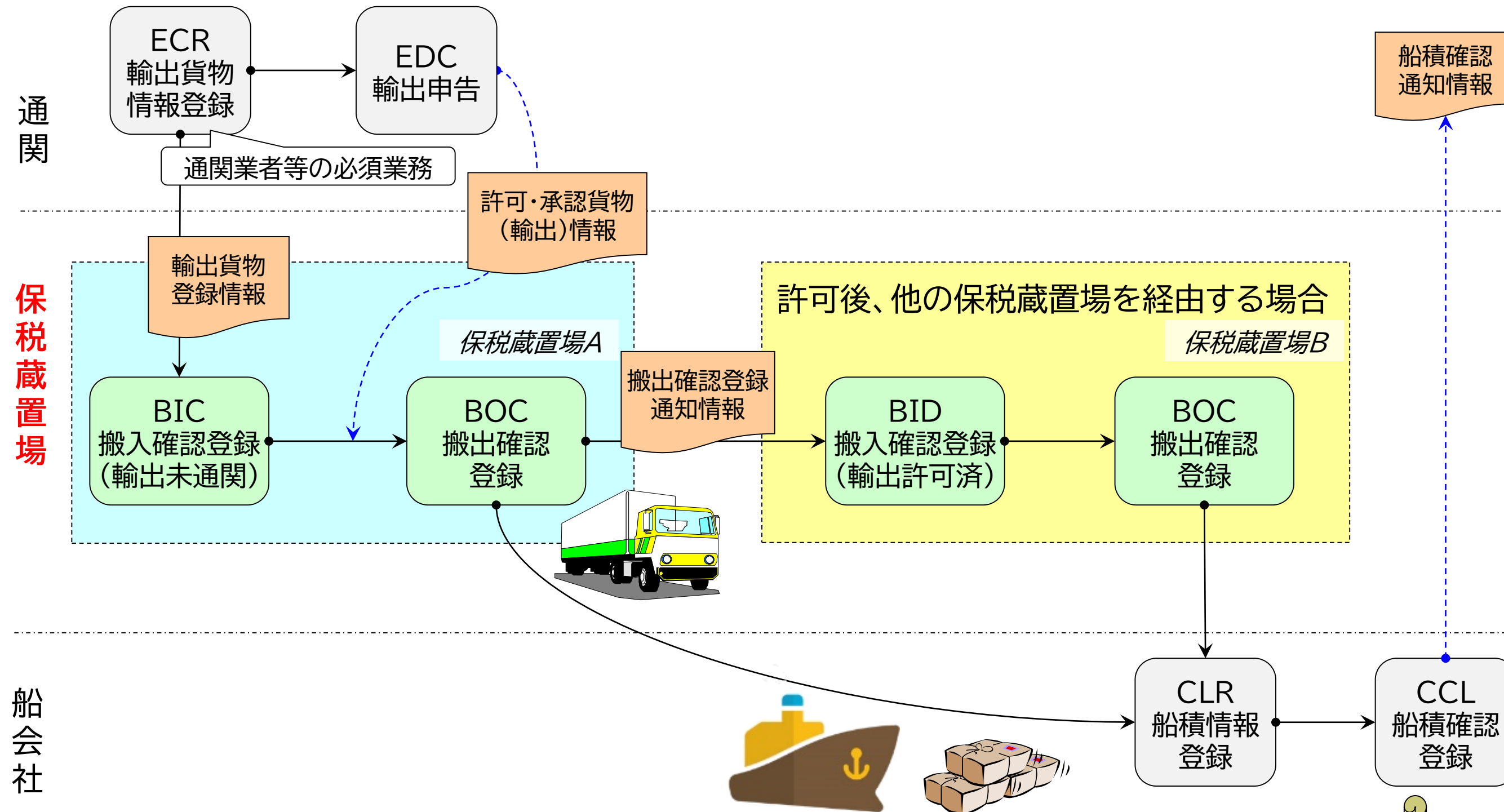
《 表示例 》



輸出貨物業務（保税蔵置場）

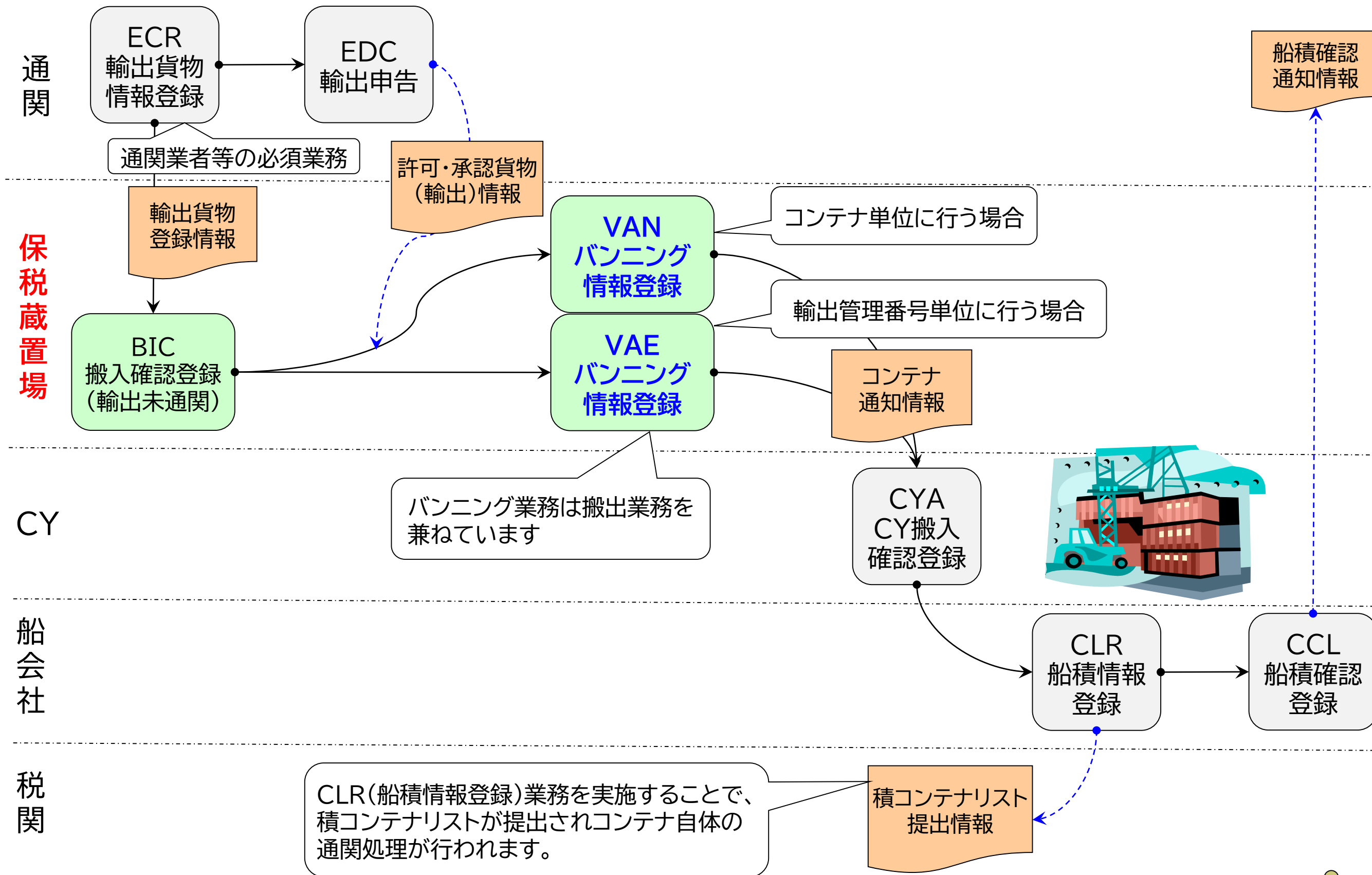
【輸出】 貨物情報を基本とした貨物処理【在来船の在来貨物の場合】

～ NACCS(海上システム)は、輸出入貨物に関わる関係者の**全員参加を前提にしたシステム**であり、貨物情報はその関係者が共有利用します。～



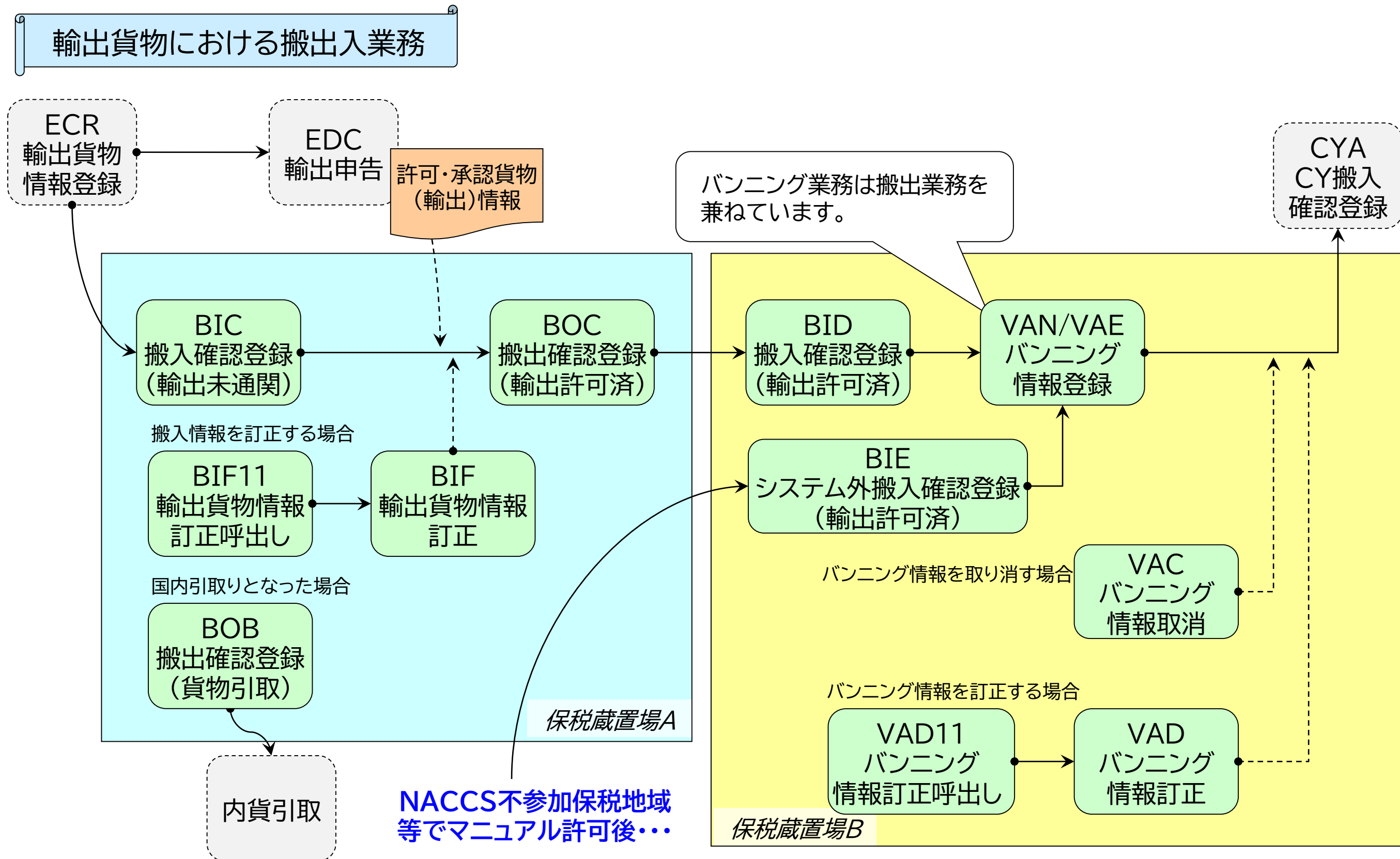
- ・貨物を輸出しようとする場合には、通関業者等によるECR(輸出貨物情報登録)業務が必須です。
- ・保税蔵置場は、貨物の搬入確認登録(BIC,BID等)、及び搬出確認登録(BOC等)を行います。
- ・輸出貨物の情報は、CCL(船積確認登録)業務で、システム上完結します。

【輸出】 貨物情報を基本とした貨物処理【コンテナ貨物の場合】



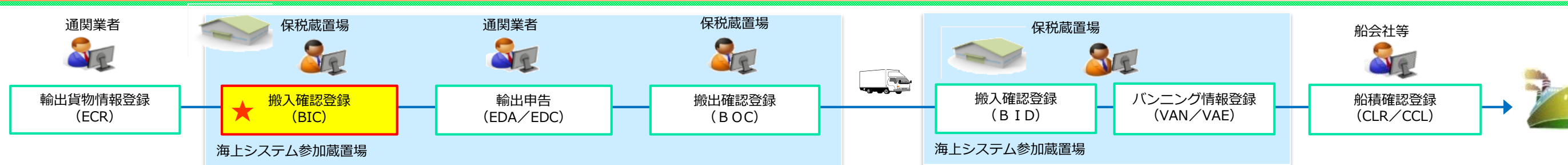
コンテナ貨物の場合、VAN/VAE(バンニング情報登録)業務は、輸出貨物とコンテナを関連付ける重要な業務であり、必須業務となります。

【輸出】 保税蔵置場 搬出入業務の流れ



保税蔵置場の管理資料として、貨物の搬出あるいは輸出許可情報が登録された日の翌週に、「輸出貨物搬出入データ(G02)」が出力されます。

BIC:搬入確認登録(輸出未通関)



通関・海貨

ECR 輸出貨物情報登録

必須

輸出貨物登録情報

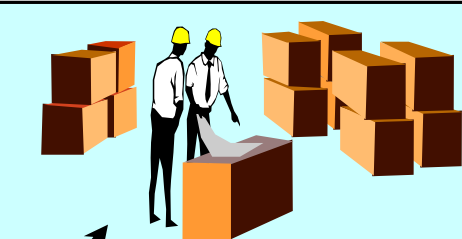
対査確認

輸出許可

輸出申告

許可・承認貨物(輸出)情報

保稅蔵置場



ECR 輸出貨物登録情報 出力情報

搬入予定先	1HB07 - ZOUCHE-B07
搬入予定年月日	2012/02/15
N-S/I 番号	
輸出管理番号	0000405411
登録者	1ATB0
輸出者	P005A555-0000
輸出者名	NACCS SYOUJI CO.,LTD.
申告予定者	1ATB0
貨物識別	
品名	VEGETABLE PRODUCTS
個数	100 - 100 - BG
	10,000 - 1,000,000 - KGM

BIC(搬入確認登録 (輸出未通関)) 入力画面

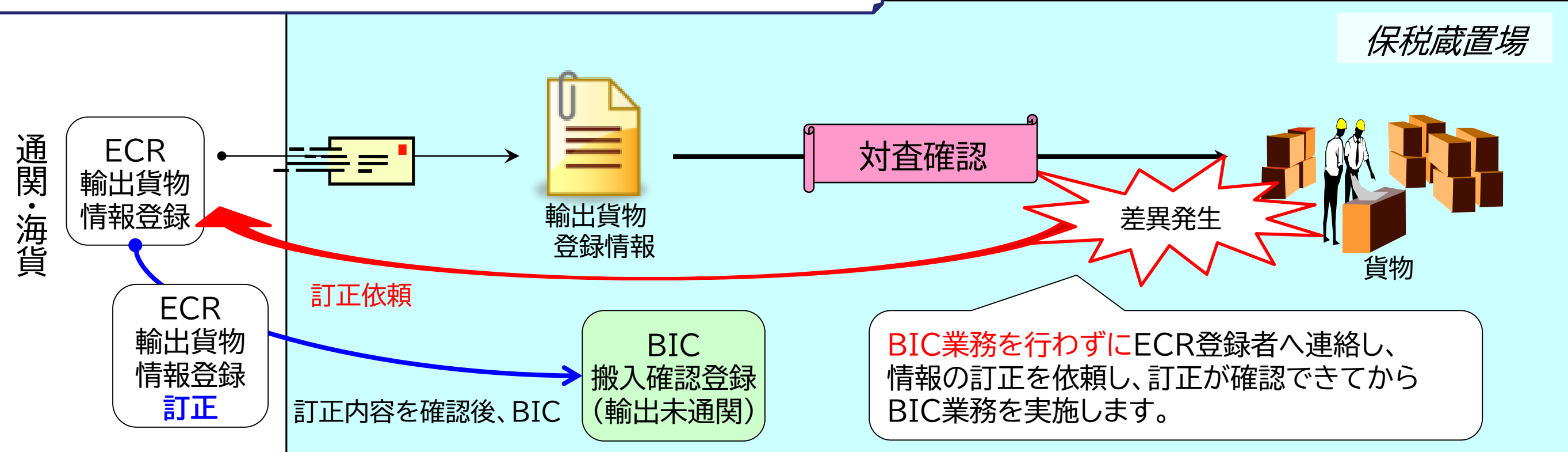
輸出管理番号*	0000405411
搬入場所	
搬入日時*	2012/02/15 - 18:00
搬入個数*	100 - BG
危険貨物等	
事故税関通知識別	
事故	1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/>
保稅運送承認番号	
ブッキング番号	
記事	

「搬入日時」は入力日より過去の日であれば登録可能
※搬入日時の「時間」は任意

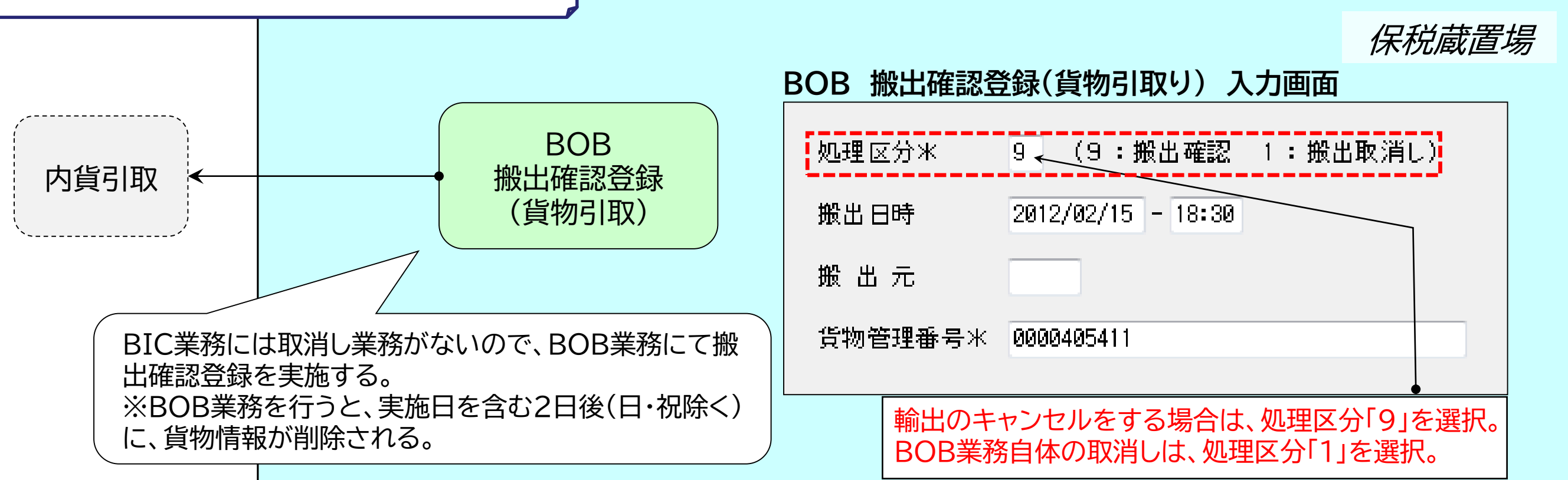
搬入が数日間に渡って行われた場合は、最後に搬入された日の日付を登録

本業務は、基本的に「輸出管理番号」、「搬入日時」、「搬入個数(単位)」の必須項目を入力するのみとなっています。

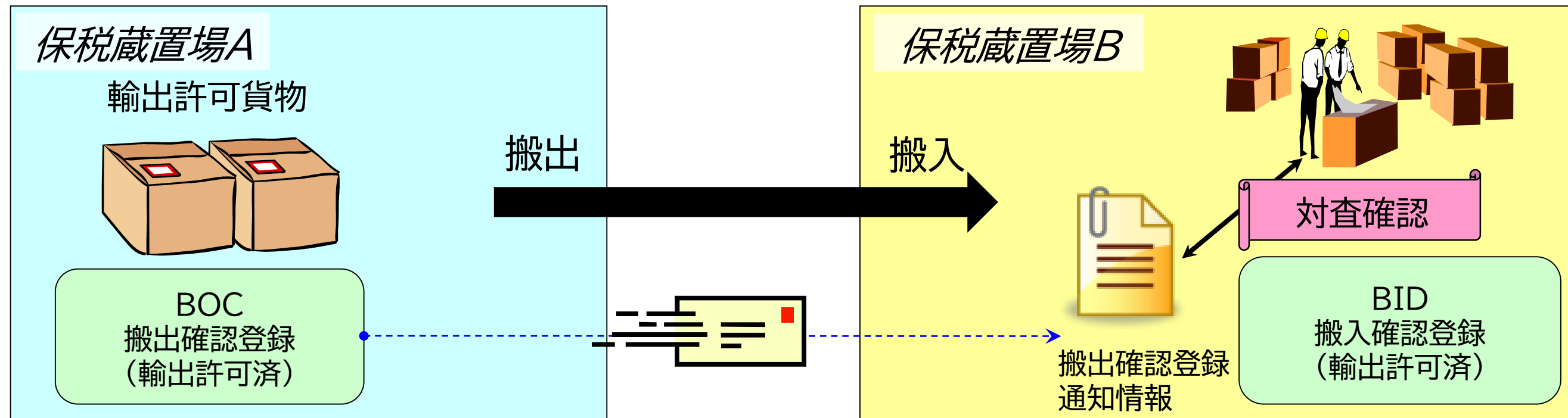
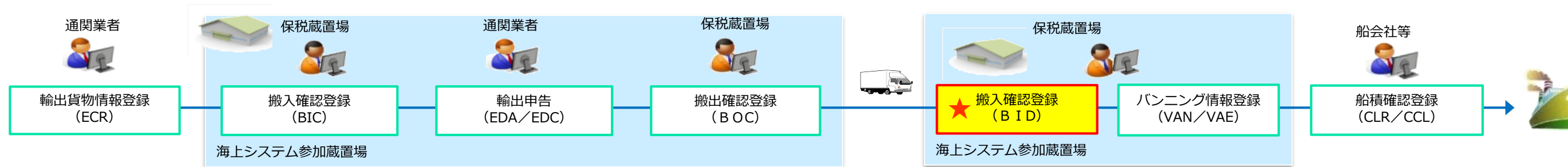
① ECR(輸出貨物情報登録)と搬入貨物の個数等が合致しなかった場合



② 搬入した貨物の輸出がキャンセルになった場合



BID:搬入確認登録(輸出許可済)



BID(搬入確認登録 (輸出許可済)) 入力画面

「T:一括」の場合

処理単位* T (T:一括 K:個別)

搬出番号 ← 「T:一括」の場合は必須入力

搬入場所

搬入日時*

「K:個別」の場合

処理単位* K (T:一括 K:個別)

搬出番号 ← 搬出元が、システム不参加蔵置場である場合には入力不要

搬入場所

搬入日時* ← 搬入日時が輸出管理番号毎に異なる場合は、「K:個別」でBID業務を実施する。

輸出管理番号

発送個数 到着個数 税関通知識別 事故コード

「K:個別」の場合は必須入力

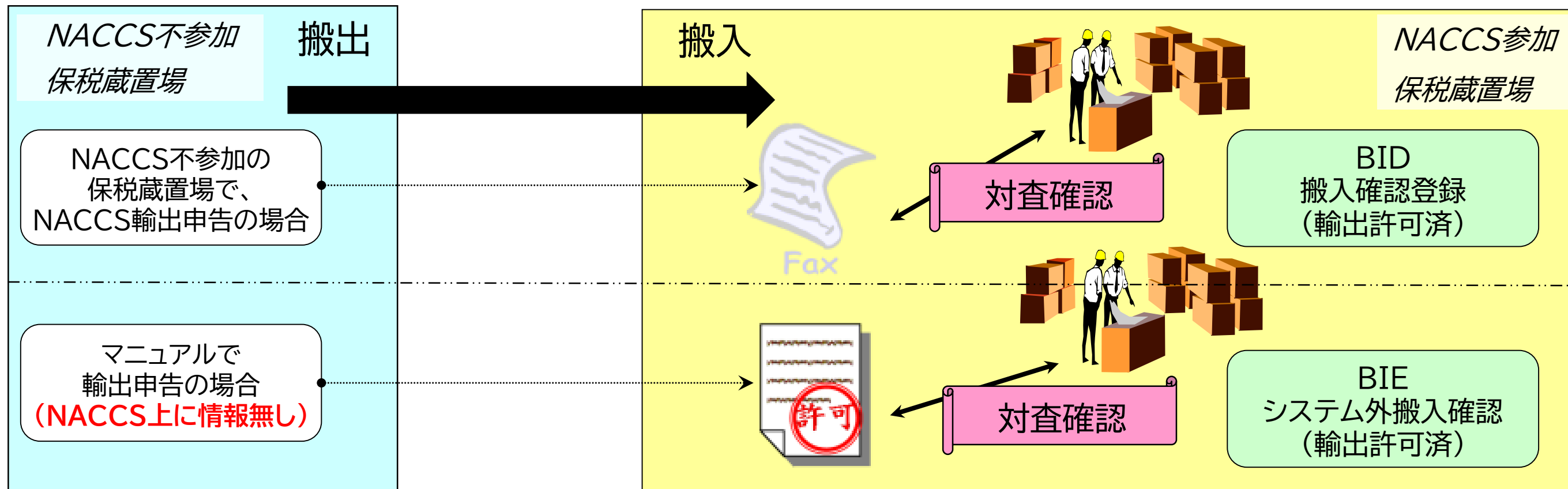
BOC(搬出確認登録(輸出許可済))業務で、搬出された全ての貨物を一度に搬入する場合は「T:一括」、一部の貨物を搬入する場合は「K:個別」を入力する。

搬出番号は、以下2通りの欄に表示されます。

①ICG(貨物情報照会)業務の指定情報「TRN:搬出入情報」の許可承認番号欄

②BOC業務実施の際、出力される帳票「搬出確認登録通知情報」の左側最上部

BIE:システム外搬入確認(輸出許可済)



NACCS不参加保税蔵置場(地域)で、NACCSシステムで輸出申告された場合は「BID」業務、マニュアルで輸出申告された場合は「BIE」業務を行います。

BIE システム外搬入確認(輸出許可済) 入力画面

輸出許可番号*	13676243550		
搬入日時*	2017/08/15 - 09:00		
積戻し許可	<input type="checkbox"/>		
発送個数	到着個数*	100 - BG	
重量*	1000.000 - KGM	容積	<input type="text"/> - <input type="text"/>
輸出者	8634567890123-0000		
輸出者名	<input type="text"/>		
品名*	VEGETABLE PRODUCTS		
船会社	SAKA	積載予定船舶*	9999 - NACCS MARU 航海番号 100
入港日	2017/08/14	積出港*	JPTYO 出港日 2017/08/20 船卸港 USLAX
荷受形態*	51	荷渡形態	51
社内整理番号	<input type="text"/>		
記号番号*	NACCS IN DIA		
最終仕向地*	USLAX	ブッキング番号	<input type="text"/>
事故税関通知識別	<input type="checkbox"/>		

貨物を搬入した(BIC業務)後に
個数・重量・容積等の訂正があった場合

BIF11(輸出貨物情報訂正呼出し)入力画面

BIF(輸出貨物情報訂正)入力画面

輸出管理番号*	0000405411
訂正理由*	<input type="button" value="▼"/>
蔵置場所	1HB07
輸出者	8634567890123-0000
輸出者名	
申告予定者	1ATB0
品名*	VEGETABLE PRODUCTS
総個数*	<input type="text" value="100"/> - BG 総重量* <input type="text" value="1000.000"/> - KGM 総容積 <input type="text" value=""/>
船会社	SAKAI 積載予定船舶 <input type="text" value="9999"/> - NACCS MARU
航海番号	<input type="text" value="100"/>
入港日	<input type="text" value="2017/08/20"/> 積出港 <input type="text" value="JPTYO"/> 出港日 <input type="text" value="2017/08/20"/> 船卸港 <input type="text" value="USLAX"/>
荷受形態*	<input type="text" value="51"/> 形態 <input type="button" value="▼"/>
社内整理番号	
荷主セッションコード	
記事	
最終仕向地*	<input type="text" value=""/> ブッキング番号 <input type="text" value=""/> 積戻許可済 <input type="checkbox"/>
搬入日時	<input type="text" value="2017/08/15"/> - <input type="text" value="09:00"/>
搬入個数*	<input type="text" value="100"/> 搬入重量* <input type="text" value="1000.000"/> 搬入容積 <input type="text" value=""/>
記号番号*	NACCS IN DIA

訂正理由	
1	個数・重量・容積の入力ミス
2	個数・重量・容積のカウントミス
3	税関に事故通知した貨物の訂正のため
4	品名に誤りがあるため
5	貨物の記号番号に誤りがあるため
6	その他の理由のため

輸出管理番号*

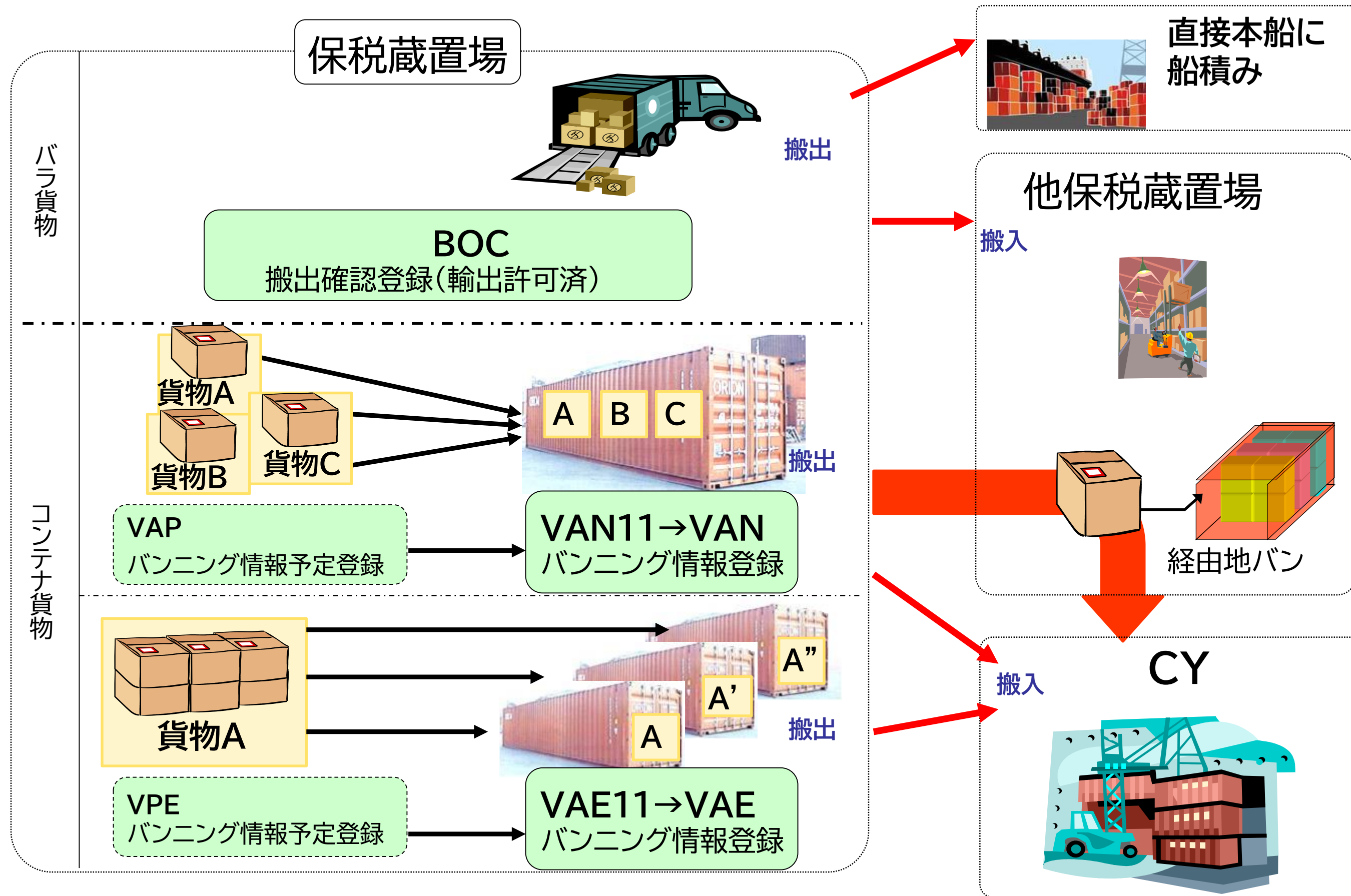
蔵置場所

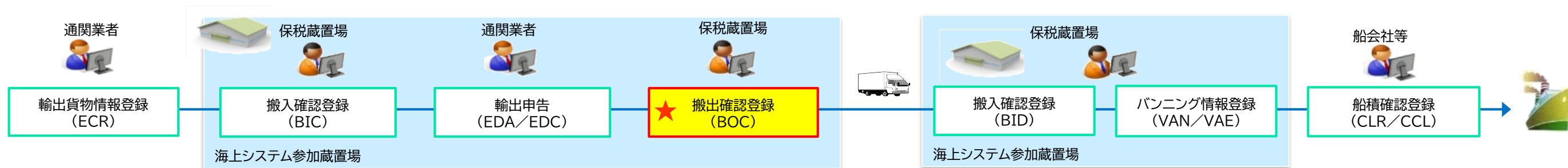
入力者が当該貨物が蔵置されている保税蔵置場であれば、入力の省略が可能です。

個数訂正の場合は、「総個数」だけでなく「搬入個数」も訂正が必要です。訂正忘れにご注意ください。

本業務を行う際、既に通関業者がEDA(輸出申告事項登録)業務を行っている場合は、通関業者へ輸出申告情報の変更をお願いする必要があります。また、輸出許可後である場合は、許可後訂正が必要となります。

- ・BIF11業務で貨物情報呼び出してから訂正した方が、入力においてミスを防げます。
- ・本業務は、貨物が当該蔵置場に「蔵置中」の時に、実施が可能です。
- ・本業務送信の結果、「訂正保留」となった場合は、税関に保留解除の依頼をする必要があります。





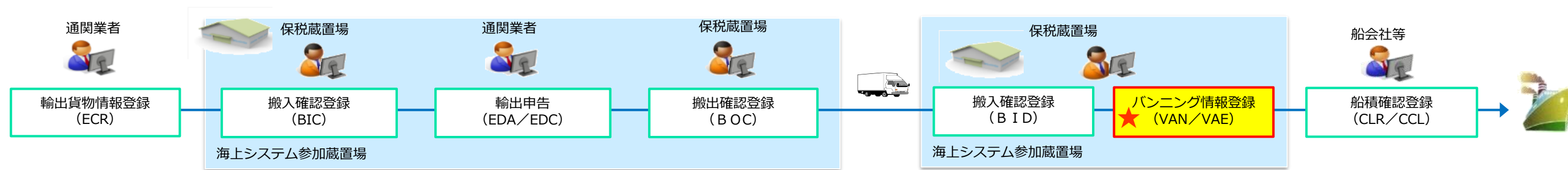
BOC(搬出確認登録 (輸出許可済)) 入力画面

処理区分*	9	(9 : 搬出確認	1 : 搬出取消し (一括)	3 : 搬出取消し (個別)
搬出番号	<input type="text"/>	搬出日時	2012/02/16 - 14:00	
発送地	<input type="text"/>	搬入先	1HB00	
船会社	<input type="text"/>	通知先	<input type="text"/>	
運送会社等	<input type="text"/>			
輸出管理番号		発送個数	発送重量	発送容積
01	0000405411	100	1000.000	<input type="text"/>
02	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
03	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
04	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
05	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
06	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
07	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- 全ての貨物の搬出を一度に取り消す場合は、「1:搬出取消し(一括)」を選択します。
- 一部の貨物の搬出を取り消す場合は、「3:搬出取消し(個別)」を選択します。

- 貨物が次に搬入される**保税地域コード**を入力する。
- 搬出後、保税地域を経由せずに直接本船へ積む場合は『搬入先』に**船舶コード**(コールサイン)を入力し、『船会社』欄に**船会社コード**を入力する。(不明な場合は、『搬入先』と『船会社』の両方に『9999』を入力)

本業務は、登録日より60日間(日・祝含む)取消可能ですが、次の保税蔵置場でBID(搬入確認登録)業務が行われた場合は、取消しできません。

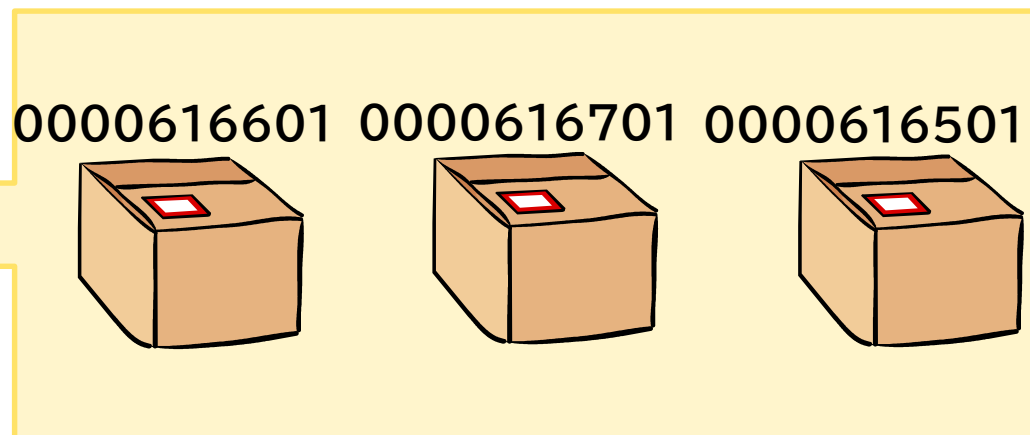


バンニング情報登録には、以下の**2通り**があります。

1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合

コンテナ番号: ABCD1234567

輸出管理番号:

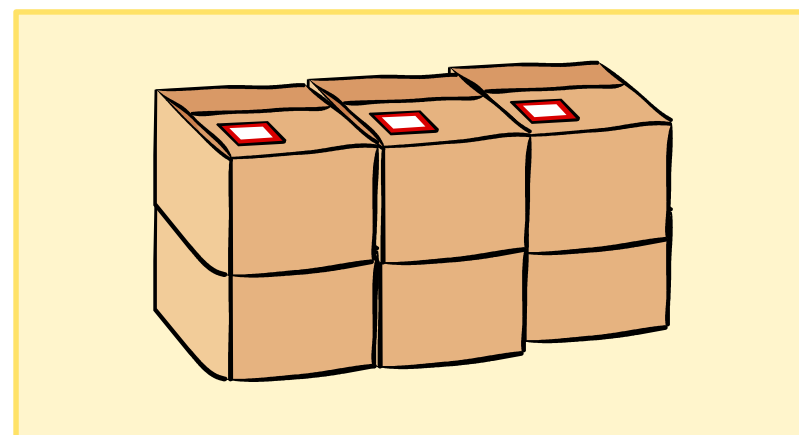


VAN
バンニング情報登録
(コンテナ単位)

1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合

輸出管理番号: 0001357901

コンテナ番号:



VAE
バンニング情報登録
(輸出管理番号単位)

VAN:バンニング情報登録 (コンテナ単位)

1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合

VAN11(バンニング情報登録(コンテナ・ブッキング単位)呼出し 入力画面

呼出区分* C (A:コンテナ情報呼出し
B:ブッキング情報呼出し
C:バンニング予定情報呼出し)

コンテナ番号 船会社 ブッキング番号

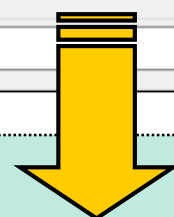
仮コンテナ番号 社内整理番号

バンニング場所

輸出管理番号等

001 002

バンニング予定情報(VAP)が登録されている場合は、仮コンテナ番号を入力することで情報を呼び出せます。



VAN(バンニング情報登録(コンテナ単位))入力画面

共通部 **繰返部**

搬入先コード* 経由地コード

積載予定船舶* 航海番号* 船会社*

積出港

搬出日時* -

コンテナ番号*

コンテナ自重 - KGM

シール番号 1 2 3

4 5 6

コンテナサイズ コンテナタイプ

バンニング場所 -

ブッキング番号 (コンテナ)

シール番号欄は必須項目です。コンテナがフラットラックコンテナの場合は、「NIL」と入力する。

共通部 **繰返部**

1 / 10

001 輸出管理番号等

バンニング個数 - CT 重量 - KGM 容積

ブッキング番号 (貨物)

002 輸出管理番号等

バンニング個数 - CS 重量 - KGM 容積

ブッキング番号 (貨物)

003 輸出管理番号等

バンニング個数 - CS 重量 - KGM 容積

ブッキング番号 (貨物)

1本のコンテナに、輸出管理番号100件まで登録可能

コンテナタイプ	コード
ドライ	GP
冷凍(※)	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

※温度設定可能なコンテナ

コンテナサイズ	長さ x 高さ	コード
20' x 8' 0"	20' x 8' 0"	20
20' x 8' 6"	20' x 8' 6"	22
20' x 9' 0"	20' x 9' 0"	24
20' x 9' 6"	20' x 9' 6"	25
40' x 8' 0"	40' x 8' 0"	40
40' x 8' 6"	40' x 8' 6"	42
40' x 9' 0"	40' x 9' 0"	44
40' x 9' 6"	40' x 9' 6"	45

※サイズの単位:フィート

- ・搬入先コードは必須入力。搬入先の保税地域コード、または直接本船に船積みする場合は、積載予定船舶コードを入力します。
- ・経由地バンニング時は、経由地コードを入力し、シール番号は入力できません。

1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合

VAE11(バンニング情報登録 (輸出管理番号単位)呼出)入力画面

輸出管理番号等 0001357901

バンニング場所

社内整理番号

バンニング予定情報呼出し識別

コンテナ番号

01 ABCD00000001 02 ABCD00000002 03 ABCD00000003

04 05 06

バンニング予定情報が登録されている場合は、識別「1」を選択することで情報を呼び出せます。

長さ x 高さ	コード
20' x 8' 0"	20
20' x 8' 6"	22
20' x 9' 0"	24
20' x 9' 6"	25
40' x 8' 0"	40
40' x 8' 6"	42
40' x 9' 0"	44
40' x 9' 6"	45

※サイズの単位:フィート

コンテナタイプ	コード
ドライ	GP
冷凍(※)	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

※温度設定可能なコンテナ

VAE(バンニング情報登録 (輸出管理番号単位))入力画面

共通部 **繰返部**

搬入先コード* 1CB04

積載予定船舶* 9999 航海番号* 100 船会社* SAKA

積出港 JPTYO

搬出日時* 2012/02/16 - _:_

輸出管理番号等* 0001357901

バンニング場所 -

ブッキング番号(貨物単位)* BOOKING200

共通部 **繰返部**

1 / 3

01 コンテナ番号 ABCD00000001

コンテナ自重 2100 - KGM

シール番号 1 SEAL01 2 3

4 5 6

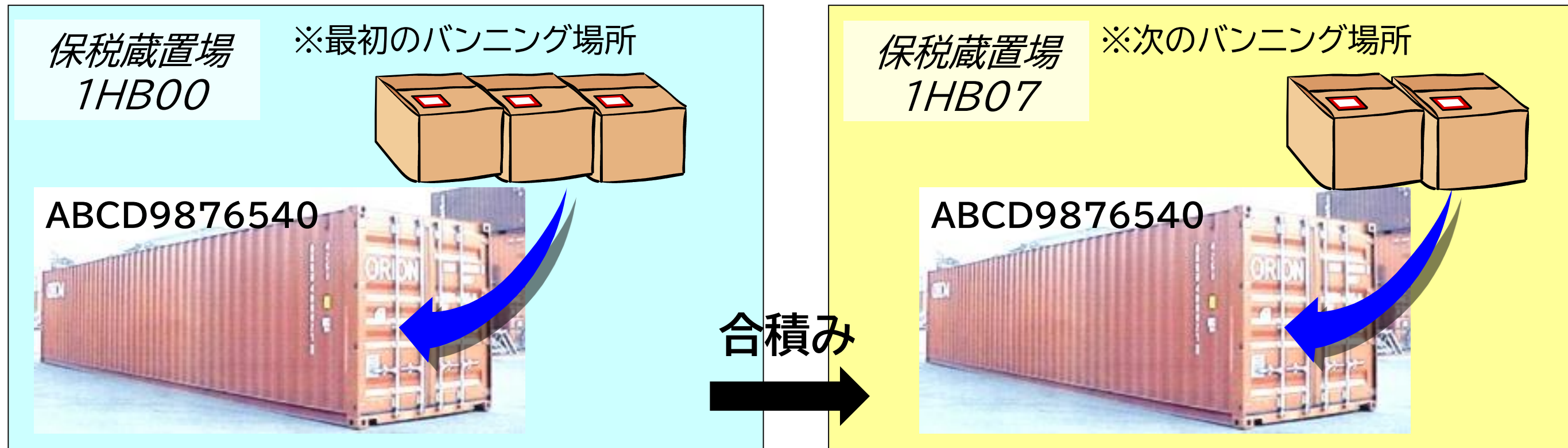
コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング個数 16 - CS 重量 900.000 - KGM 容積

02 コンテナ番号 ABCD00000002

・本業務一回につき、30本までバンニング登録することができます。
30本を超過する場合は、再度、同様の手順で本業務を行ってください。

バンニング後、別の保税蔵置場で同コンテナにバンニングをする場合



共通部 繰返部

搬入先コード* 経由地コード

積載予定船舶* 航海番号* 船会社*

積出港

搬出日時* -

コンテナ番号*

コンテナ自重 -

シール番号 1 2 3
4 5 6

コンテナサイズ コンテナタイプ

バンニング場所 -

ブッキング番号 (コンテナ)

搬入先コード欄は必須入力。
経由地コード欄に「第2バンニング場所」の保税地域コードを入力

シール番号は入力不可

共通部 繰返部

搬入先コード* 経由地コード

積載予定船舶* 航海番号* 船会社*

積出港

搬出日時*

コンテナ番号*

コンテナ自重 -

シール番号 1 2 3
4 5 6

コンテナサイズ コンテナタイプ

バンニング場所 -

ブッキング番号 (コンテナ)

保税蔵置場1HB07では、通常通りのバンニング情報登録を実施する

VAD11(バンニング情報訂正呼出し) 入力画面

処理区分* (5:コンテナ情報の訂正
4:貨物情報の訂正
3:バンニング個数、重量、容積の訂正)
 輸出管理番号等
 コンテナ番号
 バンニング場所

複数コンテナにバンニング登録した場合、訂正したいコンテナ番号を入力
 ※貨物情報や個数等の訂正する際は、任意で1本のコンテナ番号を入力

※こちらの項目について、本業務による訂正を実施する場合、CY搬入の取消が必要となります。

残個数が無いときは、残個数「0(ゼロ)」と入力し、重量と容積はblankとする。
 残個数があるときは、残個数、重量、容積を入力する。
 ※こちらの項目についてのみCY搬入後でも訂正が可能。

VAD(バンニング情報訂正)入力画面

処理区分* (5:コンテナ情報の訂正 4:貨物情報の訂正 3:バンニング個数、重量、容積の訂正)
 輸出管理番号等
 コンテナ番号
 バンニング場所 -
 積出港
 コンテナ自重 -
 シール番号
 1 2 3
 4 5 6
 コンテナサイズ コンテナタイプ
 ブッキング番号 (コンテナ)
 ブッキング番号 (貨物)
 バンニング個数 - 重量 - 容積 -
 残個数 重量 容積

区分5:コンテナ情報

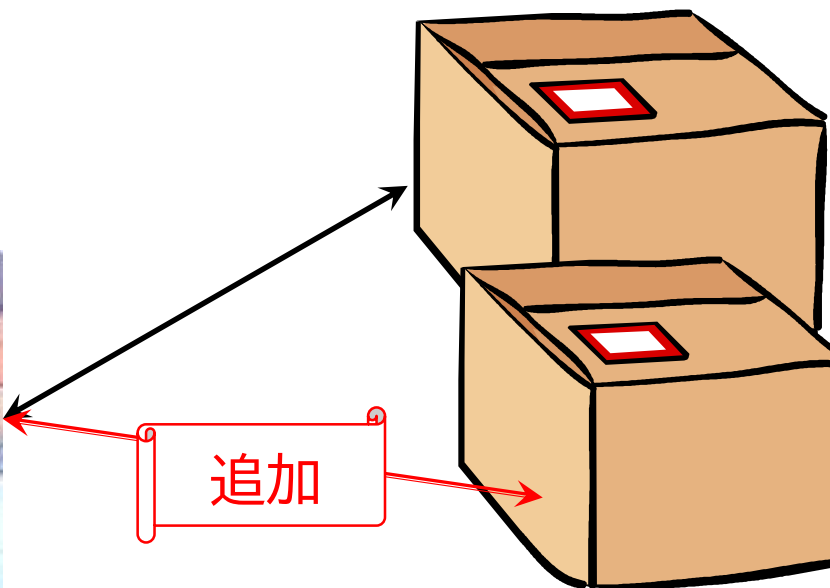
区分4:貨物情報

区分3:バンニング
個数、重量、容積

- ・VAD11業務で登録情報を呼び出し、本業務で必要箇所を上書き訂正します。
- ・CLR(船積情報登録)業務後は、本業務は出来ません。
- ※コンテナ番号の訂正はVAC業務となります。

1コンテナ番号に対し、輸出管理番号の紐付けを追加したい場合

コンテナ番号: ABCD123456



輸出管理番号:0000405411

輸出管理番号:0000406551

VAA11(バンニング情報追加呼出し) 入力画面

コンテナ番号*	<input type="text" value="ABCD123456"/>
バンニング場所	<input type="text"/>
輸出管理番号等*	<input type="text" value="0000406551"/>

VAA(バンニング情報追加) 入力画面

コンテナ番号*	<input type="text" value="ABCD123456"/>
バンニング場所	<input type="text" value="1HB00 - ZOUCHI-B00"/>
輸出管理番号等*	<input type="text" value="0000406551"/>
バンニング回数*	<input type="text" value="100"/> - <input type="text" value="BG"/>
重量*	<input type="text" value="10000.000"/> - <input type="text" value="KGM"/>
容積	<input type="text"/> - <input type="text"/>
ブッキング番号 (貨物単位)	<input type="text"/>

VAN業務またはVAE業務で登録されたバンニング情報に輸出管理番号を追加する場合は、本業務にて行います。
また、1輸出管理番号にコンテナ番号の紐付けを追加したい場合は、VAE業務にて行います。

【VAC(バンニング情報取消し)入力パターン】 ○:必須項目 △:任意項目 ×:入力不可項目

	①コンテナ番号単位の一括取消し※	②輸出管理番号単位の一括取消し※	③ 輸出管理番号等の取消し または コンテナ番号の取消し
コンテナ番号	○	×	○
輸出管理番号等	×	○	○
バンニング場所コード	△ (入力者蔵置場は省略可)		
バンニング場所地域名	△ (バンニング場所コードがNACCSに登録されていない場合は必須)		

※輸出管理番号とコンテナ番号とが1対1の時は、輸出管理番号とコンテナ番号のどちらかを入力する。

【VAC(バンニング情報取消し)入力画面】

①

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所 -

②

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所 -

③

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所 -

【コンテナ番号の訂正パターンと留意事項】

●CFS通関、CY通関(未申告の場合)

・本業務を使用してコンテナ番号を取消し、正しいコンテナ番号で、再度VAN業務またはVAE業務をする必要があります。

VAC→VAN/VAE

※既にCY搬入済であっても、CY輸出申告前、又は船積登録前であれば、本業務は可能です。

ただし、コンテナ番号単位及び輸出管理番号単位での「一括取消し」はできません。

●CY通関(輸出申告済または輸出許可済の場合)

・税関業務の入力が必要になります。

輸出申告済: PAE「TEK(輸出等申告撤回)」→VAC→VAN/VAE

輸出許可済: PAE「CEP(輸出取止再輸入許可)」→VAC→VAN/VAE

●コンテナ搬入(CYA)後に特定輸出許可となった場合

・税関業務の入力が必要になります。

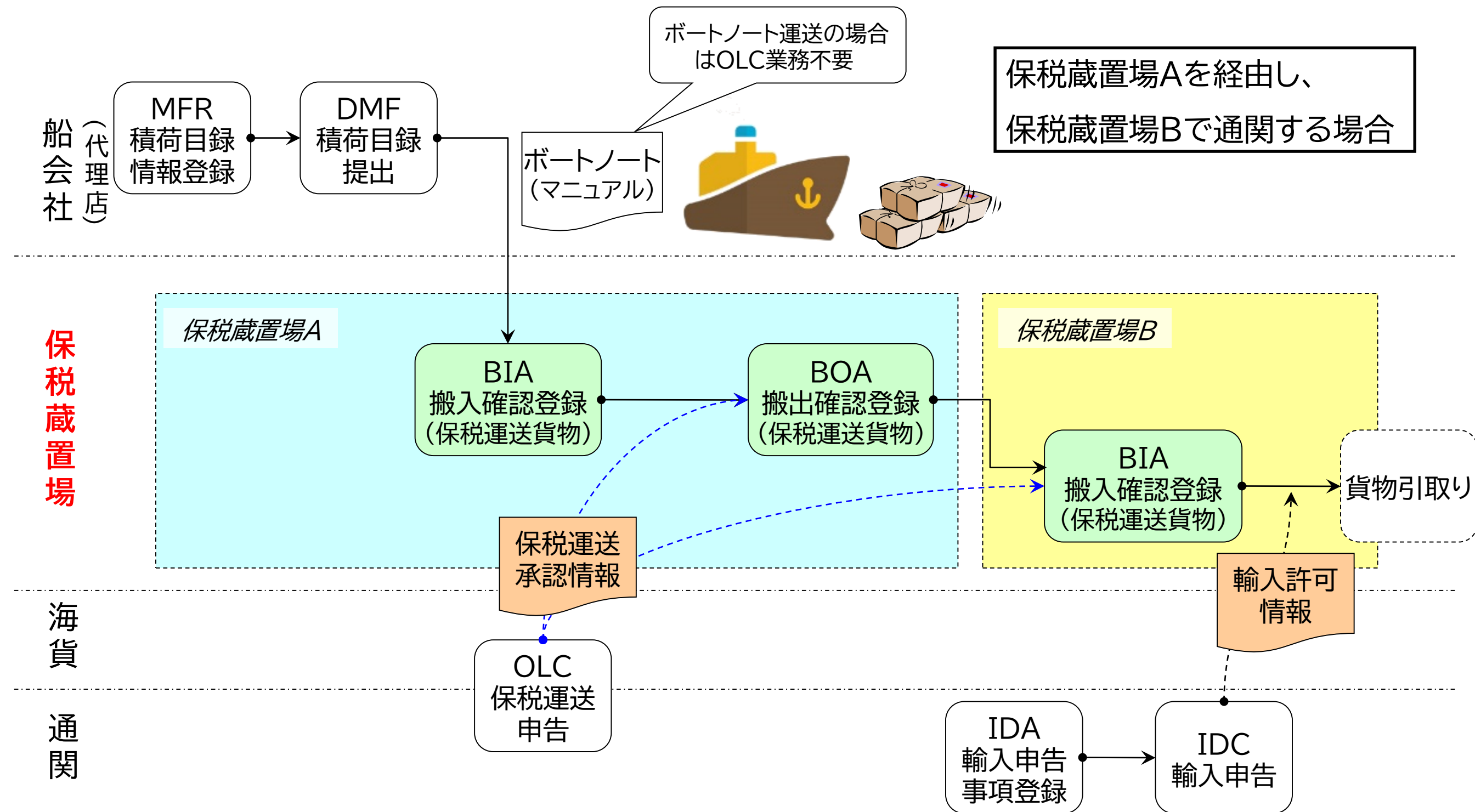
PAE「TOK(特定輸出許可取消し)」→CYO「9:搬出確認」後、ECRからやり直し

本業務を行う時は、CYに必ず連絡した上で行うようにしてください。

輸入貨物業務(保税蔵置場)

【輸入】貨物情報を基本とした輸入貨物処理【在来船の在来貨物の場合】

～ NACCS(海上システム)は、輸出入貨物に関わる関係者の**全員参加を前提にしたシステム**であり、貨物情報はその関係者が共有利用します。～



輸入通関する保税蔵置場に貨物を搬入する時は、保税蔵置場のNACCS参加・不参加にかかわらず、貨物の搬入(または到着)情報をシステム登録する必要があります。(※NACCS参加蔵置場はBIA(搬入確認登録)業務を行ないます。またNACCS不参加蔵置場は、書類を税関窓口に持参し、税関によるSAT(保税運送到着確認)業務を依頼します。)

保税運送・承認通知の受信

保税蔵置場から貨物を搬出するには保税運送承認が必要です。
 保税運送承認後は保税運送の発送元と運送先に保税運送承認の通知が出力され、貨物の搬出が可能になります。

OLC
 保税運送
 申告

①通関業者等が
 保税運送申告

保税運送承認通知書 (運送目録兼用)

区分 1 あて先税関 TOKYO 申告番号 15000454220 申告年月日 2023/05/08

申告者 1AKD0 - - KAIKA-D0

住所 TOKYO TO MINATO KU

入力者 1AKD0 - KAIKA-D0

運送目的 SHI - 荷主指定蔵置場へ搬入 自社他社識別 - 運送具 31 - TRUCK

発送地 1WC01 - - - CY-NAI 運送種別 NR - 一般運送

到着地 1HE05 - - ZOUCHI-E05 申告欄数 1 コンテナ本数 1

記事 1

< 1 > 貨物管理番号 SSSAIM11K5601

最初蔵入総保入年月日 保工製品識別 []

品名 BOLT

記号番号 C

品目番号 6403 原産地又は製造地 US - U. S. A. 積出地 USLAX - LOS ANGELES - CA

積載船名 JNACI002 - JNACMARU-I002 入港年月日 2016/12/08


輸入者 P005A5550000 - - NACCS SYOUJI CO., LTD.

他法令

個数 100 - CT 価格 JPY - 1,000,000

発送地リマーク 重量 567.890 - KGM 容積 34.500 - MTQ

記事 2



15000454220

[税関通知欄] 関税法第63条の規定により、あなたが申告した
 貨物の保税運送を承認します。 東京税関長

承認年月日 2023/05/08 運送期間 2023/05/08 から 2023/05/14 まで

返送先税関 〒135-8615 東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎内
 東京税関 (本関)

コンテナ番号 申告欄番号 シール番号

001 SSSUIM12101 1 SEAL

②税関の承認

③**発送元**で保税運送承認
 貨物情報を受信

③**運送先**で保税運送承認
 貨物情報を受信

CY(コンテナヤード)

保税蔵置場、CFS等

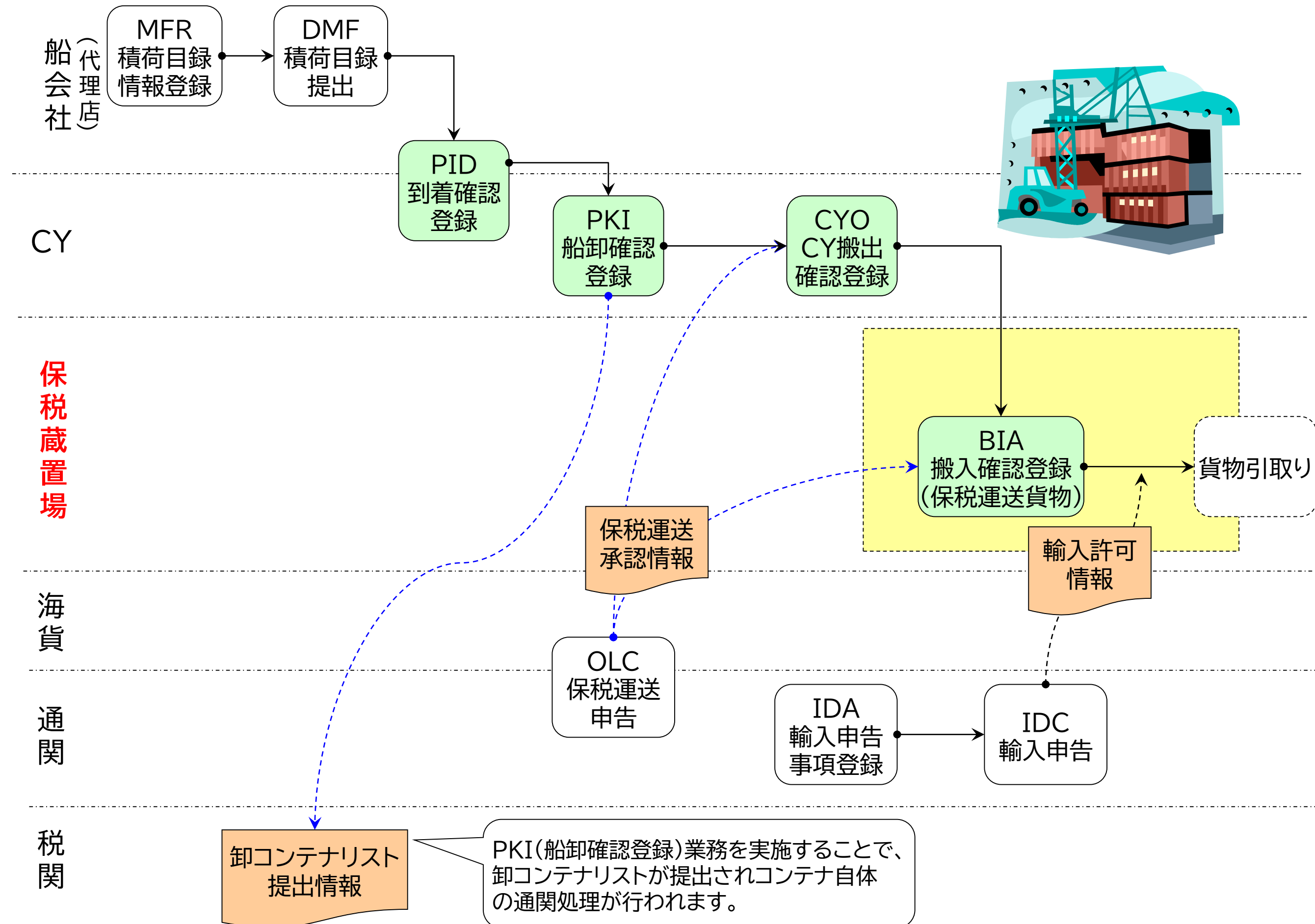


CYO
 CY搬出
 確認登録

④保税運送承認後CYからコンテナの搬出が可能になる

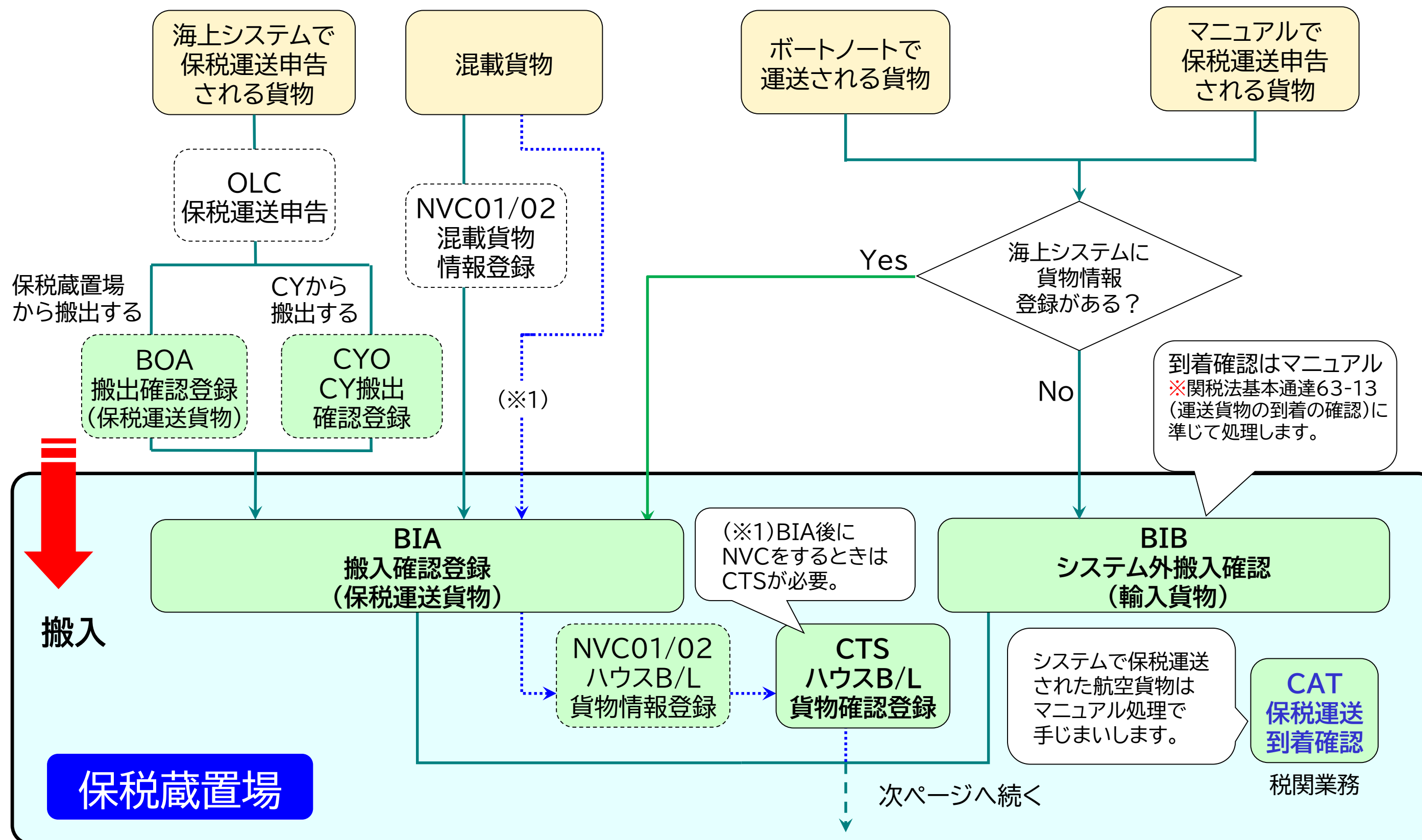


【輸入】 貨物情報を基本とした貨物処理【コンテナ貨物の場合】



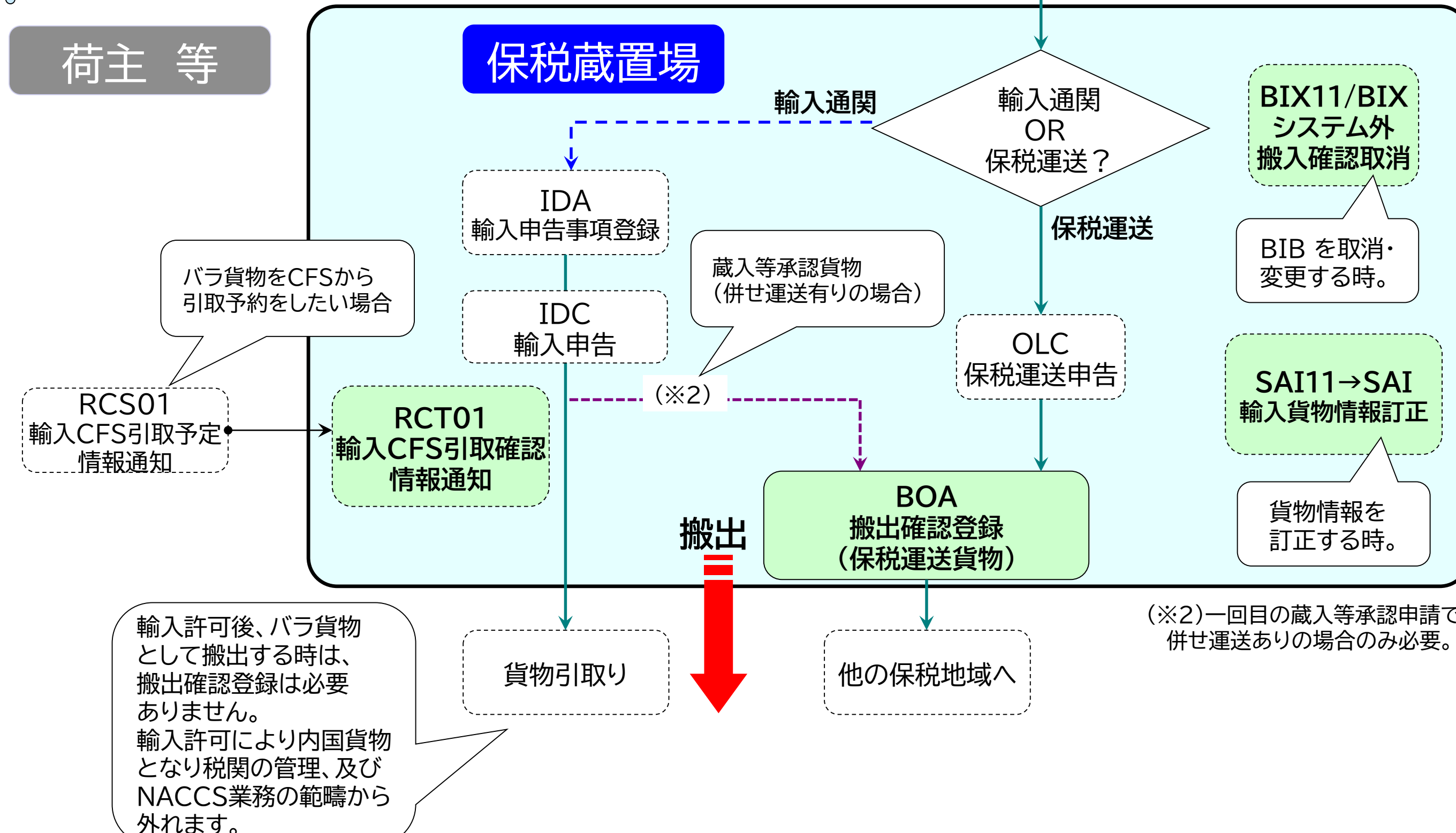
【輸入】 保税蔵置場 搬出入業務の流れ

輸入貨物における搬出入業務

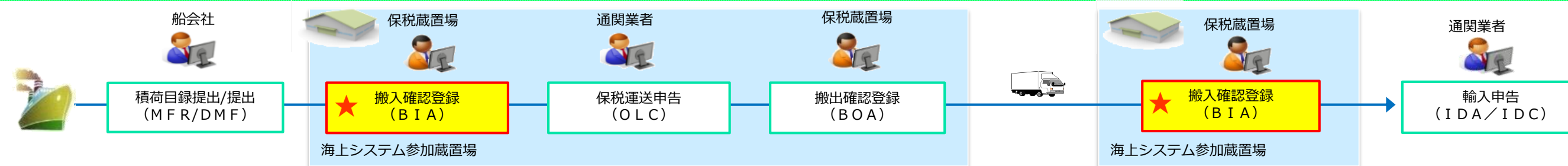


【輸入】 保税蔵置場 搬出入業務の流れ

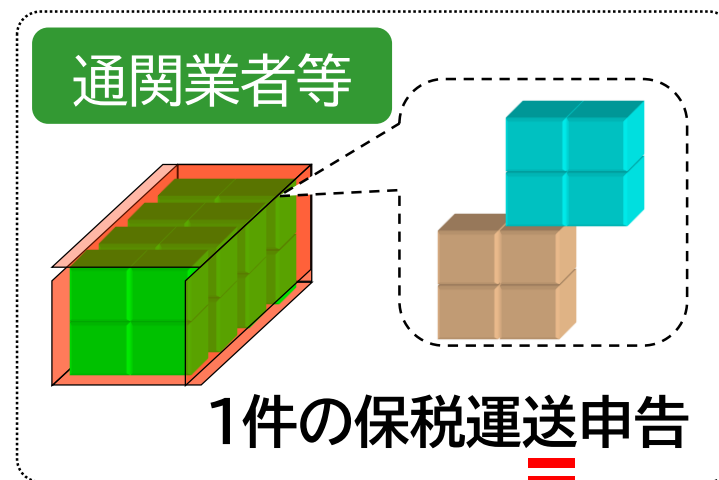
輸入貨物における搬出入業務(続き)



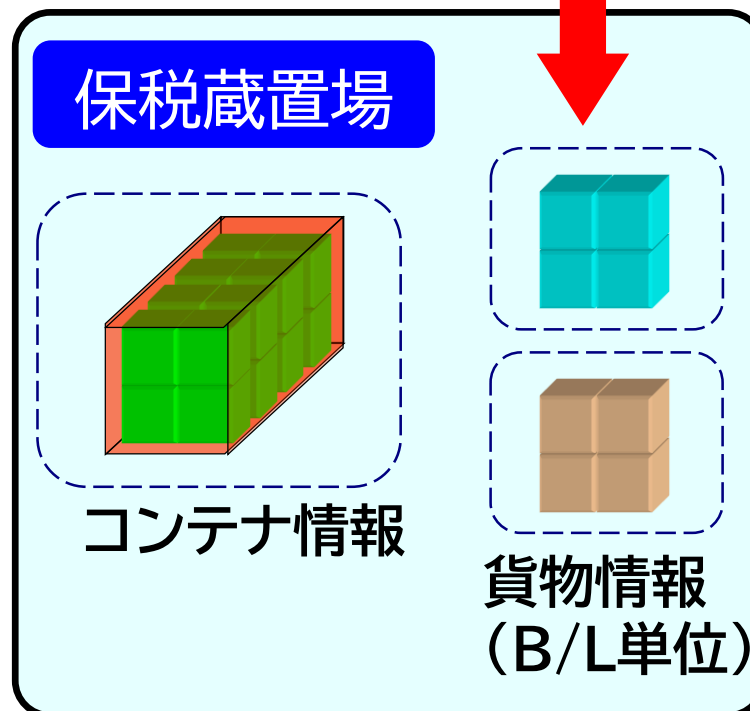
保税蔵置場の管理資料として、貨物の搬出あるいは輸入許可情報が登録された日の翌週に、「輸入貨物搬出入データ(G01)」が出力されます。



BIA (搬入確認登録(保税運送貨物)) 入力画面



BIA



搬入日時* 2012/02/17 - __:__ 搬入識別* A 搬入蔵置場

1 番号 15000075850

到着個数 - 重量 - 容積 - 危険貨物

記号番号 通知識別

記事 事故 1 2 3 4 5

選択する「搬入識別」により、
入力必須項目あるいは入力不可項目が異なります。

搬入識別が「C」および
「D」の場合は必須入力

選択する「搬入識別」により、
入力する番号が異なります。

搬入識別	
【一回に登録する件数や事故通知の有無などによって識別を使い分けます。】	
A	保税運送申告番号で登録するとき (一度に登録できるのは1申告)
B	コンテナ番号で登録するとき (一度に登録できるのは1コンテナ)
C	B/L番号で登録するとき (一度に登録できるのはB/L20件まで)
D	ポートノート搬入貨物または揚地詮議有りの貨物のとき (B/L番号を入力。一度に登録できるのは20件まで)
E	コンテナ検査後に運送指定され到着する貨物のとき (輸入申告番号を入力。一度に登録できるのは1件)

BIA業務で登録した情報を訂正するには、
SAI11業務で貨物情報呼び出した上で、SAI業務
「輸入貨物訂正」を行います。
(注:一部SAI業務では訂正できない項目もあります。)

なお、BIA業務は取り消すことができないので、取消し
が必要な場合は税関にご相談ください。

・OLC業務にて保税運送申告された貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務を行います。
・本業務によりコンテナ情報と貨物情報が切り離されます。(本業務は**デバンニングの搬入**です。)

BIA:搬入確認登録 (保税運送貨物)

【BIA(搬入確認登録(保税運送貨物))の入力パターン】

保税運送貨物で
事故あり

バスからの
保税運送貨物

	保税運送申告番号単位	コンテナ番号単位	B/L番号単位	ポートノート、揚地詮議有貨物	コンテナ検査
1 搬入年月日(システム日より過去1年)	○	○	○	○	○
2 搬入時刻	△	△	△	△	△
3 搬入識別	A	B	C	D	E
4 搬入確認蔵置場(入力者と異なる場合)	△	△	△	△	△
5 搬入確認する番号	○(保税運送申告番号)	○(コンテナ番号)	○(B/L番号)	○(B/L番号)	○(輸入申告番号)
6 到着個数、個数単位コード	×	×	○	○	×
7 重量、重量単位コード	×	×	×	○	×
8 容積、容積単位コード	×	×	×	○	×
9 危険貨物等コード	×	×	△	△	×
10 記号番号	×	×	△	△	×
11 事故税関通知識別コード、事故コード	×	×	△	△	×
12 記事	×	×	△	△	×

○:必須項目 △:任意項目 ×:入力不可

入力例<保税運送申告番号単位「A」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* A 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 15000057210

到着個数 [] - [] 重量 [] - [] 容積 [] - [] 危険貨物 []

記号番号 [] 通知識別 []

事故 1 [] 2 [] 3 [] 4 []

記事 []

入力例<B/L番号単位「C」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* C 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 0TH0123456789

到着個数 101 - CT 重量 [] - [] 容積 [] - [] 危険貨物 []

記号番号 N/M 通知識別 Z

事故 1 OVERR 2 [] 3 [] 4 []

記事 事故あり(個数1カートンオーバー)

入力例<コンテナ検査「E」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* E 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 11387934450

到着個数 [] - [] 重量 [] - [] 容積 [] - [] 危険貨物 []

記号番号 [] 通知識別 []

事故 1 [] 2 [] 3 [] 4 []

記事 []

入力例<コンテナ番号単位「B」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* B 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 ABCDEF987650

到着個数 [] - [] 重量 [] - [] 容積 [] - [] 危険貨物 []

記号番号 [] 通知識別 []

事故 1 [] 2 [] 3 [] 4 []

記事 []

入力例<ポートノート、揚地詮議有貨物「D」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* D 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 0TH09876543210

到着個数 100 - CT 重量 1000.000 - KGM 容積 1000.000 - MTQ 危険貨物 []

記号番号 N/M 通知識別 Z

事故 1 CVTRN 2 [] 3 [] 4 []

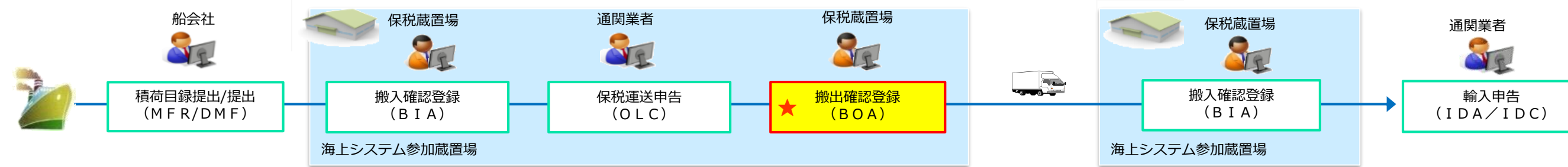
記事 事故あり(外装破れ)

※揚地詮議有貨物
貨物の数量が揚地(本邦輸入地)の保税蔵置場に
搬入の際に確定する貨物のこと。

搬入確認時に事故(不足・破損等があった場合)のBIA業務



- ・事故通知が必要な場合、搬入識別にA,B,及びEは選択できません。(CまたはDのみ事故通知が可能)
- ・本業務で税関に事故通知(Z)をした場合、貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)業務が行われるまで、後続業務(輸入申告・保税運送申告等)ができません。



BOA(搬出確認登録(保税運送貨物)) 入力画面

処理区分* (9:搬出確認 1:搬出取消し)

搬出日時 -

発送地

1	SAKA1234567890	2	
3		4	
5		6	
7		8	
9		10	
11		12	
13		14	
15		16	
17		18	
19		20	

「搬出日時」
 全量搬出したことを確認してから登録すること。
 搬出日が複数日にまたがった場合、最後に全量搬出された日を搬出日時とする。

「発送地」
 発送地が入力者の管理する保税地域である場合のみ省略可能

「貨物管理番号」
 B/L番号または輸出管理番号を入力
 1回のBOA業務で20件まで登録可能

本業務の取消しは、
 処理区分「1:搬出取消し」にて行う。
 貨物管理番号単位での取消しが可能です。
 但し、到着地保税蔵置場で搬入がされている場合は、取消が出来なくなります。

コンテナ詰めされていないバラ貨物を保税運送申告後に搬出する場合は、本業務を行います。
 (コンテナ詰めされている貨物をCYから搬出する場合は、CYO(CY搬出確認登録)業務になります。)

SAI11(輸入貨物情報訂正呼出し)入力画面

B/L番号* OTH01234567890

必ずSAI11業務にて
情報呼び出します。

SAI(輸入貨物情報訂正) 入力画面

共通部 繰返部

B/L番号* OTH01234567890

訂正理由* 6

保税運送承認番号 NACCS100-1

搬入日時 2012/02/17 - __: __

船舶 9999 - ZEIKAN MARU

船卸港 JPTYO 入港日* 2012/02/17 船積港 CNSHA

最終仕向地 JPTYO - TOKYO - TOKYO

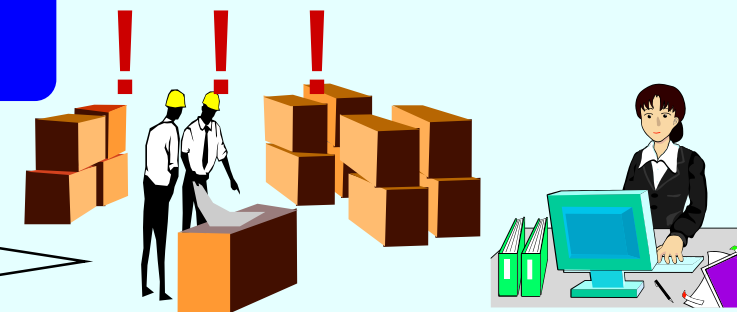
荷送人 _____

名称 NACCS CHINA CO., LTD.

住所 999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA

保税蔵置場

記号番号の
タイプミス!



- 1: 個数・重量・容積の入力ミスのため
 - 2: 個数・重量・容積のカウントミスのため
 - 3: 税関に事故を通知した
(事故税関通知識別: Zを入力した)貨物に関する訂正のため
 - 4: 品名に誤りがあるため
 - 5: 貨物の記号番号に誤りがあるため
 - 6: その他の理由のため
- 【蔵入承認済貨物】の場合は以下の訂正理由コードを入力
- S1: 個数・重量・容積の入力ミスのため
 - S2: 個数・重量・容積のカウントミスのため
 - S3: 税関に事故を通知した
(事故税関通知識別: Zを入力した)貨物に関する訂正のため
 - S4: 品名に誤りがあるため
 - S5: 貨物の記号番号に誤りがあるため
 - S6: その他の理由のため

SAI画面で訂正箇所を上書きします。

記号番号 NACCS IN DIA
MADE IN CHINA

個数* 200 - BG 重量* 2000.000 - KGM

ネット重量 - 容積 -

原産地

- ・本業務を登録した結果、帳票(SAS076)の「訂正保留表示」欄が「P(訂正保留)」となった場合は、税関でのCAR(訂正保留解除)が行われるまで後続業務ができません。
- ・本業務で訂正できない項目があります。(次ページ参照)

輸入貨物情報訂正情報

B/L番号 OTH01234567890

訂正保留表示 **P** 訂正実施者 1AHB7 訂正理由 6

(訂正前)


保税運送承認番号 NACCS100-1

■SAI業務では訂正できない項目があります。

SAI業務では訂正できない項目(例)

- ・仮陸揚識別 / 仮陸揚事由コード / 仮陸揚期間(税関のみ訂正が可能)
- ・船舶コード / 積載船名 / 船卸港コード
(但し、BIB(システム外搬入確認)等により登録された場合はSAI業務により訂正が可能)

■SAI業務を実施する際には、通関などの他利用者の作業が進んでいないか、注意が必要です。

 「**輸入申告事項登録(IDA)**」業務が既に行われている場合、SAI業務を行っても輸入申告情報の下記の項目は訂正されません。貨物情報と輸入申告情報の内容を一致させるため、別途通関業者が輸入申告情報の訂正も行う必要があります。

輸入申告情報の訂正も必要な項目

- ・船舶コード、積載船名、入港年月日、船卸港コード、船積港コード
- ・荷受人コード、荷受人名、荷受人住所、荷受人郵便番号、荷受人電話番号
- ・個数、個数単位コード、総重量、重量単位コード、記号番号

主な照会業務

■ ICG 貨物情報照会

個数、重量、品名等の貨物情報や通関状況及び保税地域等への搬出入状況を貨物管理番号(B/L番号)単位に照会することができます。

貨物管理番号*

指定情報

(指定情報)	TTL : 全体情報 SMR : 概要情報 CON : 貨物状況情報 SHP : 荷送受人情報 ENT : 搬入予定情報 BND, XXXXX : 入出庫管理情報 TRN : 搬出入情報 DIT : 輸出入申告関連情報 OLT : 保税運送関連情報	DCL : 輸出入許可情報 PRM : 保税運送申告等税関手続情報 VAN : コンテナ貨物情報 DPR : 船積情報 RSH : 積戻し貨物到着時情報 ARR : 船卸情報 DMG : 事故情報 HAN : 搬入時申告情報 FTM : フリータイム情報 AMR : 出港前報告情報 HST : 履歴情報
--------	---	--

指定情報欄にコードを入力することにより、詳細情報を照会可能
 ※入力がない場合、全体(TTL)情報が照会される

■ ICG 貨物情報照会 結果(全体情報:TTL)

(全体情報)

貨物管理番号 3219225211 指定情報 TTL
 次貨物管理番号 次指定情報
 最新更新日時 最新更新業務 最新更新利用者 最新更新日時 最新更新業務 最新更新利用者

2017/09/05	16:11:01	CEW	1T999	/ /	-	:	:		
2017/09/05	16:10:59	BIC	1H999	/ /	-	:	:		
2017/09/05	15:22:57	EDC	1T999	/ /	-	:	:		
2017/09/05	15:21:07	ECR	1T999	/ /	-	:	:		
/ /	:			/ /	-	:	:		

貨物状況 EXP 荷渡可能表示 貨物種別 22

積戻し貨物表示 積戻し輸出管理番号
 混載表示 マスターB/L番号
 仕分仕合表示 仕分親貨物管理番号

荷受形態 51 荷渡形態 51 運送形態 C 搬入種別 N 通関種別 N 事故確認表示

記事

品名 VEGETABLE PRODUCTS 代表品

記号番号 NACCS IN DIA
 MADE IN JAPAN

総個数 1000 - CT 総重量 10000.000 - KGM ネット重量 総容積

原産地 最終仕向地 USLAX

貨物情報登録者 1T999 船会社 NAC1 船舶代理店 通関業 1T999

危険貨物 0 ブッキング番号 社内整理番号 VEGETABLE-1

船舶 9999 - NACCS MARU 運航船会社航海番号

航海番号 NACCS100

入港日 / / 船卸港 USLAX 船卸場所
 出港予定日 2017/09/05 船積港 JPTYO 船積場所

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示
 ・最新更新業務: 業務コードを表示
 ・最新更新利用者: 利用者コードを表示

貨物種別を表すコードが表示
 22=輸出貨物(積戻し貨物を含む)
 23=輸入貨物 28=仮陸揚貨物

貨物状況を表すコードが表示
 EXP=輸出許可済(積戻し許可済を含む)
 MAN=貨物手作業移行
 TRN=運送中
 CCL=船積み確認済み など

通関種別を表すコードが表示
 N=一般通関 T=システム外許可済
 H=本船扱い F=心中扱い
 S=特定輸出申告、特定委託輸出申告
 または特定製造貨物輸出申告

■ ICG 貨物情報照会 結果(全体情報:TTL)

荷受人 - NACCS U. S. A. COMPANY LIMITED

着荷通知先名 (1)

着荷通知先名 (2)

輸出申告が行われている場合に出力
※ 照会者が照会可能である場合のみ

蔵置場所	搬入日	蔵置個数	発送地	搬出日	搬入先	搬出区分	搬入日
1A99D - <input type="checkbox"/>	2017/09/06	1000	1A99W - <input type="checkbox"/>	2017/09/06	1A99D	LE	2017/09/06
	/ /			/ /			/ /
	/ /			/ /			/ /
	/ /			/ /			/ /
	/ /			/ /			/ /

申告種別	申告番号	申告日	審査終了日	許可日
LE	13968395810	2017/09/05	2017/09/05	2017/09/05

税関手続種別	手続者	許可承認番号	申告申請日	許可承認日	到着地
最新			/ /	/ /	
その前			/ /	/ /	

フリータイム日付

コンテナ数

コンテナ番号 状況 フリータイム コンテナ番号 状況 フリータイム コンテナ番号 状況 フリータイム

NACS00000001 F /

コンテナ貨物の場合
コンテナの状況を表すコードが表示
A=船卸前 E=バンニング済み
B=船卸済み F=CY搬入済み
C=CY搬出済み G=船積み処理済み
D=デバンニング済み

■ ICG 貨物情報照会 結果(履歴情報:HST)

(履歴情報)

貨物管理番号 指定情報
 次貨物管理番号 次指定情報

| 1 | /5 |

01	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
02	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
03	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
04	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
05	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
06	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
07	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
08	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
09	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
10	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
11	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
12	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
13	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
14	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
15	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
16	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
17	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
18	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
19	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
20	更新日時	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>	:	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>

業務履歴情報のみを出力する。100件まで出力可能な指定情報コード

HST 履歴情報

照会可能利用者、照会可能貨物種別は、「指定情報コード:TTL(全体情報)」と同じ

業務を行った、

- ・日時
- ・業務コード
- ・利用者

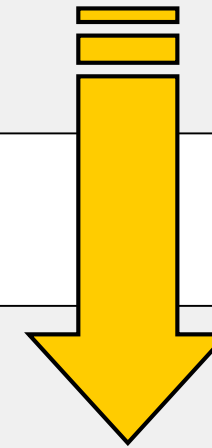
について一行ごとに表示

■ ICN コンテナ情報照会

コンテナ単位にコンテナ情報を照会します。

■ ICN コンテナ情報照会 結果

コンテナ番号*



コンテナ番号	<input type="text" value="NACS00000001"/>		
次コンテナ番号*	<input type="text"/>		
最新更新日時	<input type="text" value="2017/09/06 - 09:48"/>	最新更新業務	<input type="text" value="CYA"/>
		最新更新利用者	<input type="text" value="10999"/>
コンテナ状況	<input type="text" value="6"/>	輸出入識別	<input type="text" value="22"/>
空/実入	<input type="text" value="5"/>	船会社	<input type="text" value="NAC1"/>
		コンテナオペレーション会社	<input type="text"/>
サイズ	<input type="text" value="22"/>	タイプ	<input type="text" value="GP"/>
貨物数	<input type="text" value="1"/>		
荷渡形態	<input type="checkbox"/>	所有形態	<input type="checkbox"/>
		バンニング形態	<input type="checkbox"/>
条約適用識別	<input type="checkbox"/>	マニュアル輸出許可済識別	<input type="checkbox"/>
		卸コンテナ自動抽出対象外	<input type="checkbox"/>
搬出可能識別	<input type="text" value="1"/>		
船舶コード	<input type="text" value="9999"/>	航海番号	<input type="text" value="ABC"/>
		船卸港	<input type="text"/>
積出港	<input type="text" value="JPTYO"/>	入港年月日	<input type="text" value="/ /"/>
船卸年月日	<input type="text" value="/ /"/>	船積年月日	<input type="text" value="/ /"/>
蔵置場所	<input type="text" value="1A99D - NACCS (DUMMY) CY"/>		
発送地	<input type="text" value="1A99W - NACCS (DUMMY) HO-CY"/>		

貨物種別を表すコードが表示
 22 = 輸出貨物(積戻し貨物を含む)
 23 = 輸入貨物 28 = 仮陸揚貨物

空/実入コンテナ識別を出力
 4:空 5:実入

コンテナの現在の状況をコードで表示

1:削除表示	5:積荷目録提出後、船卸前
2:差止中	6:蔵置中
3:容器通関済(コンテナリスト提出)	7:運送中
4:積荷目録提出前	8:バンニング経由中

■ ICN コンテナ情報照会 結果(続き)

提出番号等
 / / 手続年月日
 登録者
 コンテナ管理者

仮陸揚届出官署
 仮陸揚事由
 仮陸揚期間

バンニング	場所	地域名	年月日	情報登録者
1	1A99W	NACCS (DUMMY) HO-SY	20	
2				
3				
4				
5				

シール番号 1
 2
 3

4
 5
 6

ブッキング番号

事故届出者

事故 1
 2
 3
 4
 5
 事故確認状況表示

| 1 / 10 |

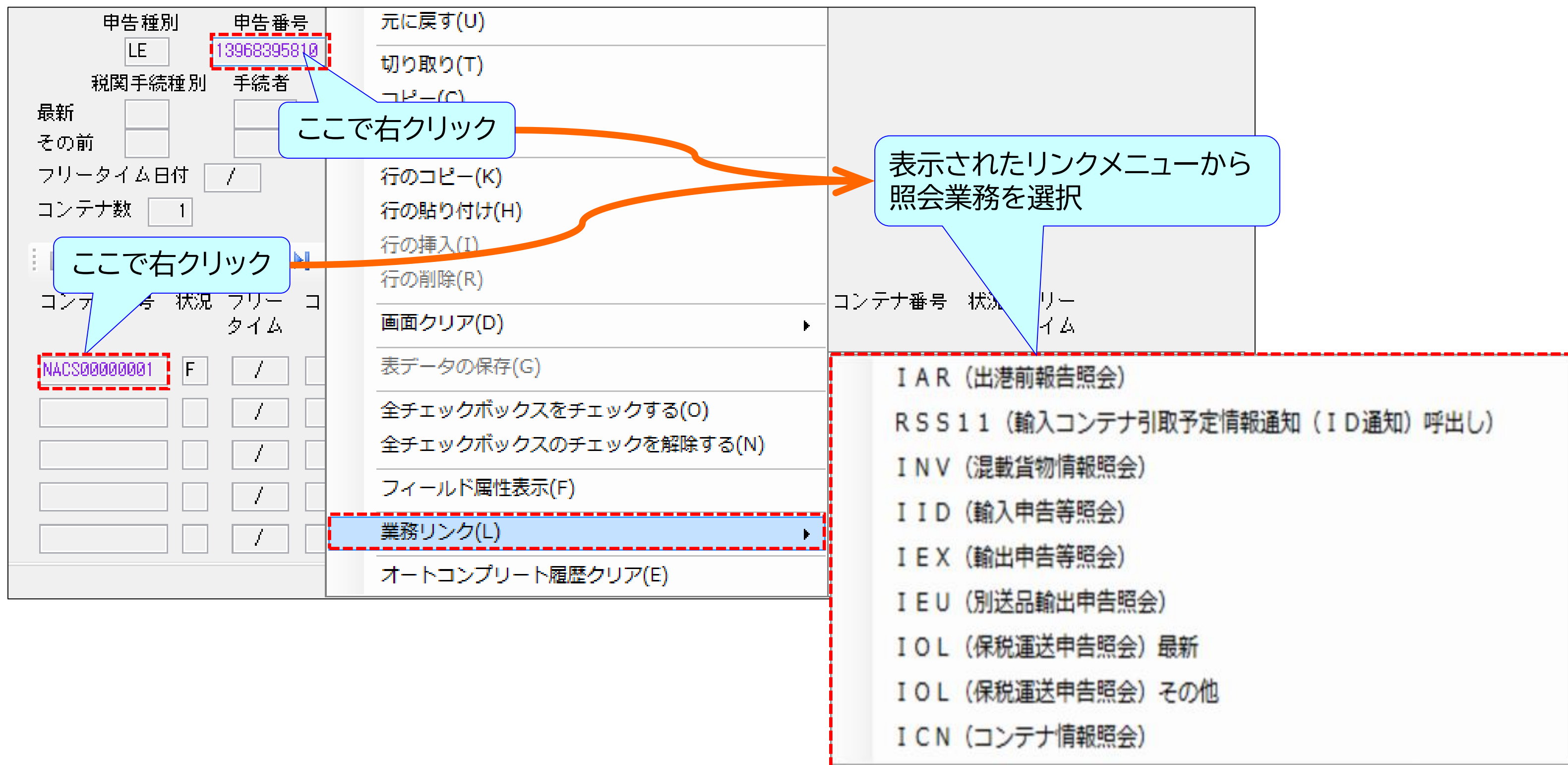
品名

個数 -
 許可・承認状況

当該コンテナに対して税関手続がされている場合に、その税関手続種別コードを出力
 DCN:卸コンテナリスト提出
 LCN:積コンテナリスト提出
 MCI:コンテナ輸入許可
 OLC:コンテナ容器保税運送承認
 KRR:仮陸揚空コンテナの仮陸揚届出

当該コンテナに紐づいているB/L番号、または輸出管理番号

- ICG・ICNなどの照会業務により表示された記号番号等のうち、別の照会業務を実施可能な場合にその照会業務を自動起動することができます。



申告種別 LE 申告番号 13968395810

税関手続種別 手続者

最新
その前
フリータイム日付 /
コンテナ数 1

ここで右クリック

ここで右クリック

コンテナ番号 状況 フリータイム

NACS00000001 F /

元に戻す(U)
切り取り(T)
コピー(C)
行のコピー(K)
行の貼り付け(H)
行の挿入(I)
行の削除(R)
画面クリア(D)
表データの保存(G)
全チェックボックスをチェックする(O)
全チェックボックスのチェックを解除する(N)
フィールド属性表示(F)
業務リンク(L)
オートコンプリート履歴クリア(E)

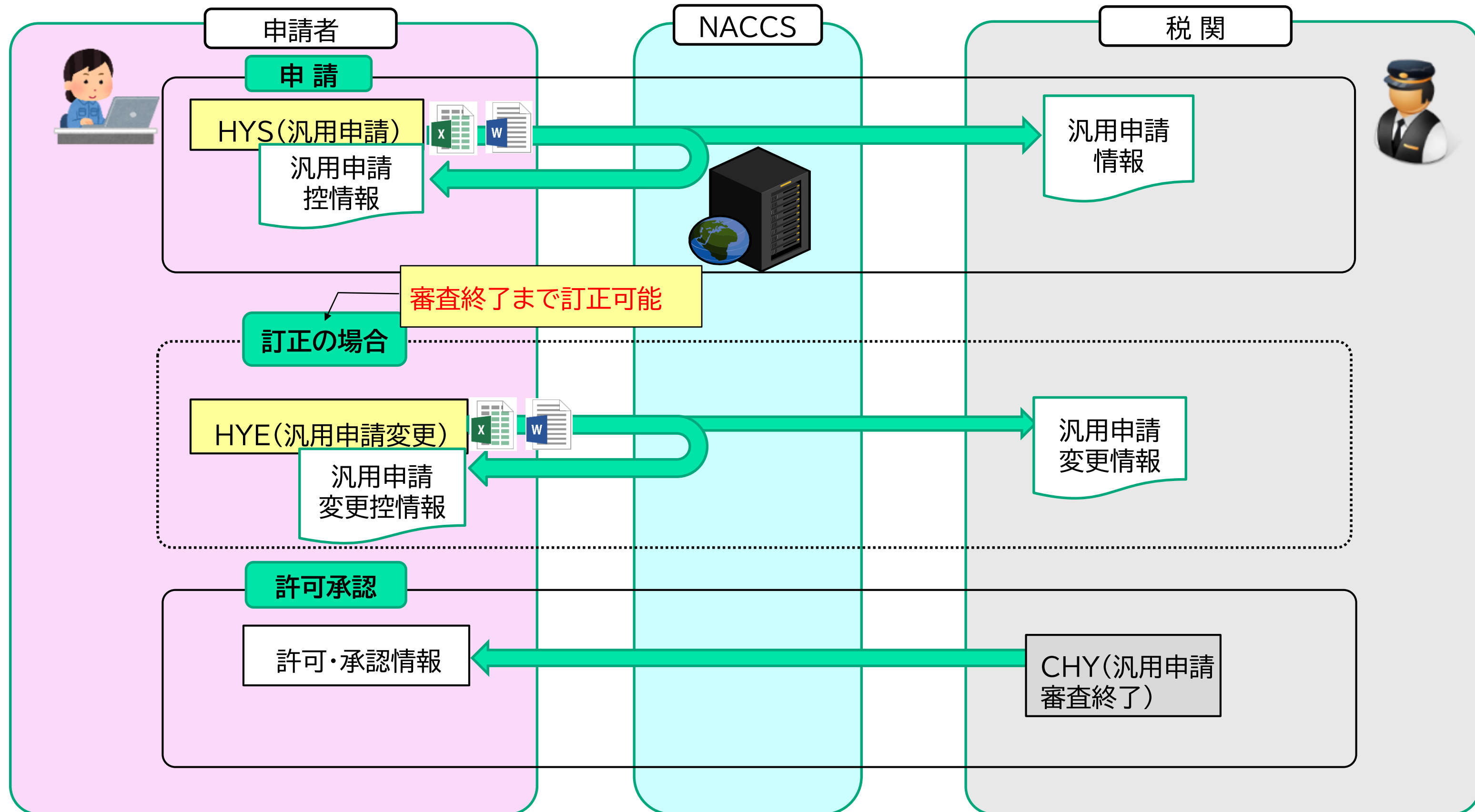
表示されたリンクメニューから照会業務を選択

- IAR (出港前報告照会)
- RSS11 (輸入コンテナ引取予定情報通知 (ID通知) 呼出し)
- INV (混載貨物情報照会)
- IID (輸入申告等照会)
- IEX (輸出申告等照会)
- IEU (別送品輸出申告照会)
- IOL (保税運送申告照会) 最新
- IOL (保税運送申告照会) その他
- ICN (コンテナ情報照会)

汎用申請業務

汎用申請の流れ

汎用申請(HYS)とは・・・添付ファイル(記入済の電子ファイル(指定様式))を添付し送信することで、税関手続を行うことができる業務です。申請の流れは下記になります。(手数料納付がない場合)



汎用申請(HYS)対象手続一覧(保税)

見本一時持出(包括)許可申請	保税工場外における保税作業場所の変更申請	輸入原料品製造終了報告
外国貨物廃棄届出	総合保税地域外における保税作業期間の変更申請	輸出貨物の製造原料品による製造報告
保税台帳電磁的記録保存届出	総合保税地域外における保税作業場所の変更申請	課税原料品の戻し税に係る保税工場等搬入承認申請
税関職員派出申請	外国貨物加工製造報告	未納税原料品の減額に係る保税工場等搬入承認申請
他所蔵置許可済外国貨物廃棄届出	貨物の総量管理適用(更新)申出	輸入原料品の控除に係る保税工場等搬入承認申請
保税蔵置場許可申請	総量管理適用工場における外国貨物加工、製造等報告	製造用原料品の用途外使用等の承認申請
保税工場許可申請	保税展示場外使用許可申請	輸出貨物製造用原料品の用途外使用等の承認申請
保税展示場許可申請	保税展示場外における使用期間の変更申請	製造用原料品の用途外使用等の承認申請(経済連携協定飼料用麦)
博覧会等の指定に関する承認申請	保税展示場外における使用場所の変更申請	製造用原料品等の亡失に係る届出
総合保税地域許可申請	販売物品等使用状況報告(保税展示場)	輸出貨物製造用原料品等の亡失に係る届出
保税地域許可期間更新申請(保税蔵置場)	加工製造貨物の課税物件確定時期承認申請	製造用原料品等の亡失に係る届出(経済連携協定)
保税地域許可期間更新申請(保税工場)	総合保税地域外使用許可申請	製造用原料品等の滅却の承認申請
保税地域許可期間更新申請(総合保税地域)	総合保税地域外における使用期間の変更申請	製造用原料品等の滅却の承認申請(経済連携協定飼料用麦)
指定保税地域の処分等についての申請	総合保税地域外における使用場所の変更申請	製造用原料品等の譲渡届
保税地域蔵置貨物種類変更届	販売用貨物等の搬入に係る届出	輸出貨物製造用原料品の譲渡届
保税地域許可内容変更届出	郵便物保税運送届出	製造用原料品等の譲渡届(経済連携協定飼料用麦)
同時蔵置特例届出	保税運送目録の提示(郵便物)	課税原料品を使用する保税作業届
同時蔵置特例変更届出	難破貨物等の運送承認申請	未納税原料品を使用する保税作業届
外国貨物蔵置期間延長承認申請	難破貨物等の運送期間の延長申請	特例申告による輸入原料品を使用する保税作業届
未承認貨物蔵置期間延長申請	難破貨物等の到着証明提出	違約品等保税地域搬入届(再輸出)
長期蔵置貨物報告	収容貨物解除承認申請	違約品等保税地域搬入届(廃棄)
保税地域収容能力等変更届出	時間外執務要請届(保税)	違約品等保税地域搬入届(再輸出(減額))
滅却(廃棄)承認申請	証明書類交付申請(保税)	違約品等保税地域搬入届(廃棄(減額))
外国貨物の包括滅却承認申請	施設の許可(承認)手数料還付軽減免除申請	違約品等保税地域搬入届(再輸出(控除))
外国貨物亡失届出	製造用原料品に係る製造工場承認申請	違約品等保税地域搬入届(廃棄(控除))
保税地域休廃業届出	輸出貨物製造用原料品に係る製造工場承認申請	小売業者承認申請
保税蔵置場許可の承継の承認申請	製造用原料品に係る製造工場承認申請(経済連携協定)	関税免除物品の手入等に係る倉庫等承認申請
保税工場許可の承継の承認申請	輸出貨物製造用原料品免税等承認申請	軍納品の作業(手入)着手届出
保税展示場許可の承継の承認申請	戻し税に係る製造工場承認申請	軍納品の作業(手入)終了申告
総合保税地域許可の承継の承認申請	製造工場の承認内容の変更に係る届出	軍納品、製品等又は副産物搬出入届出
保税作業開始届	輸出貨物製造用原料品に係る製造工場の承認内容の変更に係る届出	軍納品等滅失確認申請
保税作業終了届	製造工場の承認内容の変更に係る届出(経済連携協定)	加工又は製造のための工場の承認
保税作業種類変更届	製造用原料品と同種の他の原料品との混用承認申請	承認工場外加工願
内外貨混合使用承認申請	輸出貨物製造用原料品と同種の他の原料品との混用承認申請	加工又は製造を終了したときの届出
保税工場外保税作業(一括)許可申請	製造用原料品と同種の他の原料品との混用承認申請(経済連携協定)	製造歩留りに関する届出
保税工場外保税作業(個別)許可申請	製造用原料品・輸出貨物製造用原料品による製造終了届	保税みかん缶詰製造報告
総合保税地域外保税作業(一括)許可申請	飼料製造用原料品製造終了届	装置等の認定申請
総合保税地域外保税作業(個別)許可申請	課税原料品製造終了報告	装置等の搬出届
保税工場外における保税作業期間の変更申請	未納税原料品製造終了報告	装置等の使用状況報告
		NACCS登録情報変更申出(保税)

※保税業務抜粋

税関への汎用申請(HYS業務)

netNACCS

ファイル(F) 業務(J) 送受信電文一覧(E) 表示(V) オプション(O) ヘルプ(H)

電文を開く 古い電文の一覧表示 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷 印刷プレビュー

ログオン ログオフ 新規業務画面 即時電文取り出し 蓄積電文取り出し 管理資料情報取り出し 外為法関連申請書作成 貿易関連書類検索・取り出し

利用者ID入力

利用者ID 1ATC8A0A
パスワード *****
② ログオン

業務コード入力

業務コード HYS 汎用申請
種別
HYS業務を選択
OK

① 汎用申請
汎用申請手続一覧

検索文字列 [] 検索区分 業務コード 検索開始

	A/S	業務コード	出力コード	入力	形式	処理結果コード	業務固有情報
	✓ S		SAD4311	...	C		SATAHKGTU0001
	✓ S		SAS0421	...	C		15000400760

HYS 汎用申請

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け やり直し 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 ⑤ 送信 ④ 添付ファイルの追加

システム識別
海上

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
①のファイル名の表示を確認し送信	

入力項目ガイド
入力された申請手続種別に係る手続きが申請可能である旨がシステムに登録されている官署であること

申請先税関官署* [] 申請先部門 []

申請手続種別* []

申請者電話番号 []

社内整理番号 []

記事 ③

税関からの指示に従って、必要事項を入力後、①のファイルを添付して送信。

③

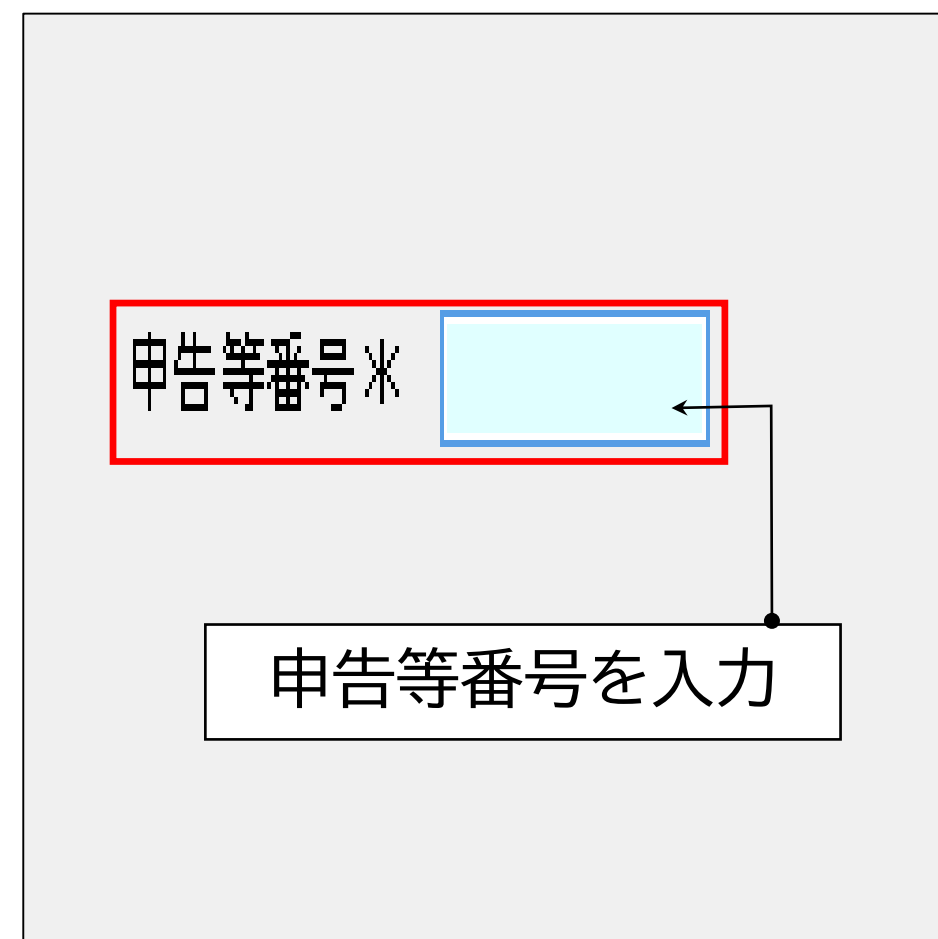
手続に応じたword・Excelのフォーマットファイルを自身のパソコンに取り込み、必要事項を入力し、申請書類を保存する。

追加された便利機能のご紹介

■ 海上貨物でもBAS(蔵入等貨物搬入確認)業務が実施可能となりました。 (2022年11月20日)

航空貨物と同様に、海上貨物においてもシステムで併せ運送兼用で行われた(1)蔵入承認申請、(2)移入承認申請、(3)総保入承認申請、(4)展示等申告について蔵入等先保税地域を管理する利用者が到着確認した旨をBAS業務により実施可能です。

■ BAS業務の入力内容



申告等番号*

申告等番号を入力

